

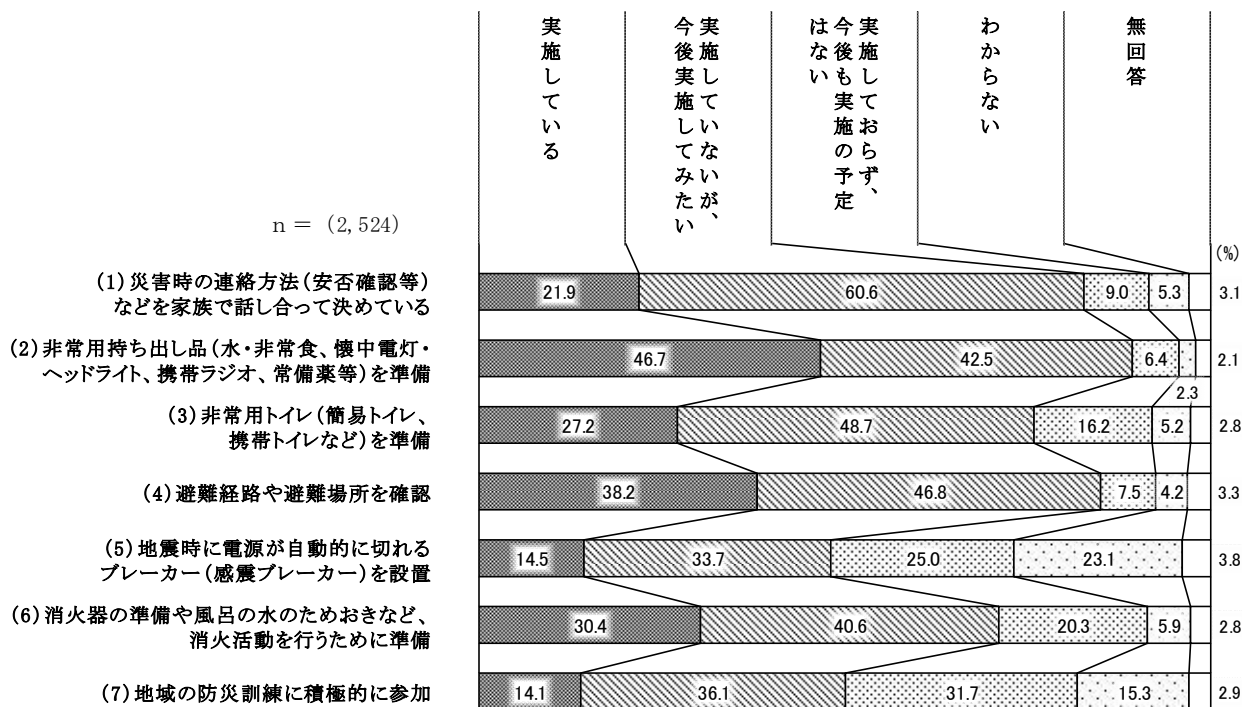
4 大地震に備えた
取組について
(問 17～問 23)

4. 大地震に備えた取組について

(1) 大地震に備えた取組の実施状況

◇「実施している」は非常用持ち出し品（水・非常食、懐中電灯・ヘッドライト、携帯ラジオ、常備薬等）を準備が46.7%

問17 あなたの家では、大地震に備えるために、どのような取組を実施していますか。次の（1）から（8）までのそれぞれの項目について、あてはまるものを選んでください。
（各項目それぞれ〇は1つずつ）



※「(8) その他」については、具体的な取組状況の回答を一部抜粋して記載した(188ページ参照)。

大地震に備えた取組の実施状況は、「実施している」は(2)非常用持ち出し品(水・非常食、懐中電灯・ヘッドライト、携帯ラジオ、常備薬等)を準備(46.7%)が4割台半ばを超えて最も高く、「実施していないが、今後実施してみたい」は、(1)災害時の連絡方法(安否確認等)などを家族で話し合っている(60.6%)が6割を超えて最も高く、(3)非常用トイレ(簡易トイレ、携帯トイレなど)を準備(48.7%)が5割弱、(4)避難経路や避難場所を確認(46.8%)が4割台半ばを超えて高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は(7)地域の防災訓練に積極的に参加(31.7%)が3割強と最も高く、(5)地震時に電源が自動的に切れるブレーカー(感震ブレーカー)を設置(25.0%)が2割台半ばと高くなっている。

(1) 災害時の連絡方法（安否確認等）などを家族で話し合っている

「実施している」（21.9%）は2割強、「実施していないが、今後実施してみたい」（60.6%）は6割を超えている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施している」が2.6ポイント減少し、「実施していないが、今後実施してみたい」が3.5ポイント増加している。

【属性別比較】

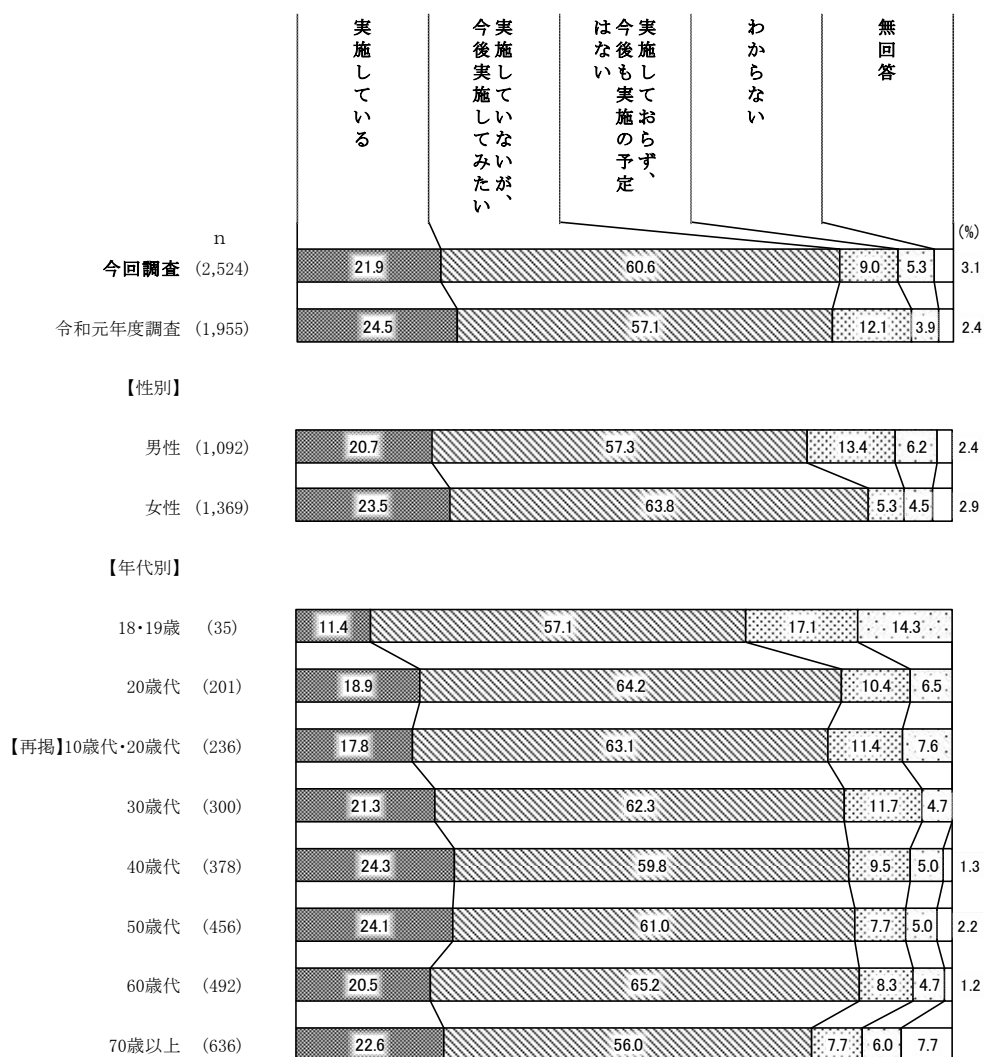
① 性別

「実施していないが、今後実施してみたい」は女性（63.8%）の方が男性（57.3%）よりも6.5ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施していないが、今後実施してみたい」は60歳代（65.2%）で6割台半ばと最も高く、いずれの年代でも半数を超えている。

○ 「(1) 災害時の連絡方法（安否確認等）などを家族で話し合っている」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」は利根地域（25.4%）で2割台半ばと最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は県央地域（68.2%）と秩父地域（67.6%）で6割台後半と高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は女性50歳代（30.1%）で3割を超えて最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は女性の30歳代（71.5%）と60歳代（69.1%）で7割前後と高くなっている。

⑤ 職業別

「実施していないが、今後実施してみたい」は雇用者（計）（62.4%）で6割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は家族成長後期（30.5%）で3割を超えて最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は家族成長前期（66.5%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

○ 「（1）災害時の連絡方法（安否確認等）などを家族で話し合っている」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施してみたいが、	今後実施する予定はない	わからない	無回答
全体	2,524	21.9	60.6	9.0	5.3	3.1
地域別						
南部地域	242	24.0	58.3	8.7	5.4	3.7
南西部地域	224	25.0	58.9	9.8	5.4	0.9
東部地域	399	20.6	62.9	8.0	5.0	3.5
さいたま地域	451	23.9	61.6	7.1	4.9	2.4
県央地域	192	17.7	68.2	5.2	7.3	1.6
川越比企地域	288	24.3	59.0	6.9	5.2	4.5
西部地域	259	18.5	61.0	12.0	4.6	3.9
利根地域	244	25.4	54.5	12.3	5.7	2.0
北部地域	159	19.5	59.7	13.8	5.7	1.3
秩父地域	37	8.1	67.6	13.5	8.1	2.7
性・年代別						
男性／18・19歳	9	11.1	66.7	11.1	11.1	-
20歳代	86	20.9	62.8	10.5	5.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	95	20.0	63.2	10.5	6.3	-
30歳代	127	25.2	50.4	18.9	5.5	-
40歳代	158	25.3	55.7	12.7	5.1	1.3
50歳代	206	17.0	59.2	12.6	8.7	2.4
60歳代	220	20.0	60.0	13.2	6.4	0.5
70歳以上	285	19.6	55.8	13.0	5.3	6.3
女性／18・19歳	24	12.5	54.2	16.7	16.7	-
20歳代	107	18.7	67.3	8.4	5.6	-
【再掲】10歳代・20歳代	131	17.6	64.9	9.9	7.6	-
30歳代	172	18.6	71.5	5.8	4.1	-
40歳代	213	23.0	64.3	7.0	4.2	1.4
50歳代	246	30.1	62.6	3.7	2.0	1.6
60歳代	269	21.2	69.1	4.5	3.3	1.9
70歳以上	336	25.9	56.0	3.3	6.5	8.3
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	26.1	50.0	13.6	6.0	4.3
雇用者（計）	1,336	21.8	62.4	9.8	4.9	1.1
無職（計）	958	21.7	60.8	7.0	5.9	4.6
ライフステージ別						
独身期	305	18.4	60.0	14.8	6.9	-
家族形成期	175	24.0	65.1	6.9	4.0	-
家族成長前期	203	22.7	66.5	4.9	4.9	1.0
家族成長後期	164	30.5	57.9	6.1	4.3	1.2
家族成熟期	459	23.5	62.7	9.2	3.5	1.1
高齢期	586	23.4	64.0	5.1	3.4	4.1
その他	632	18.2	53.8	12.3	8.5	7.1

(2) 非常用持ち出し品（水・非常食、懐中電灯・ヘッドライト、携帯ラジオ、常備薬等）を準備

「実施している」(46.7%)は4割台半ばを超え、「実施していないが、今後実施してみたい」(42.5%)は4割強となっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施している」が4.1ポイント増加し、「実施していないが、今後実施してみたい」が1.4ポイント減少している。

【属性別比較】

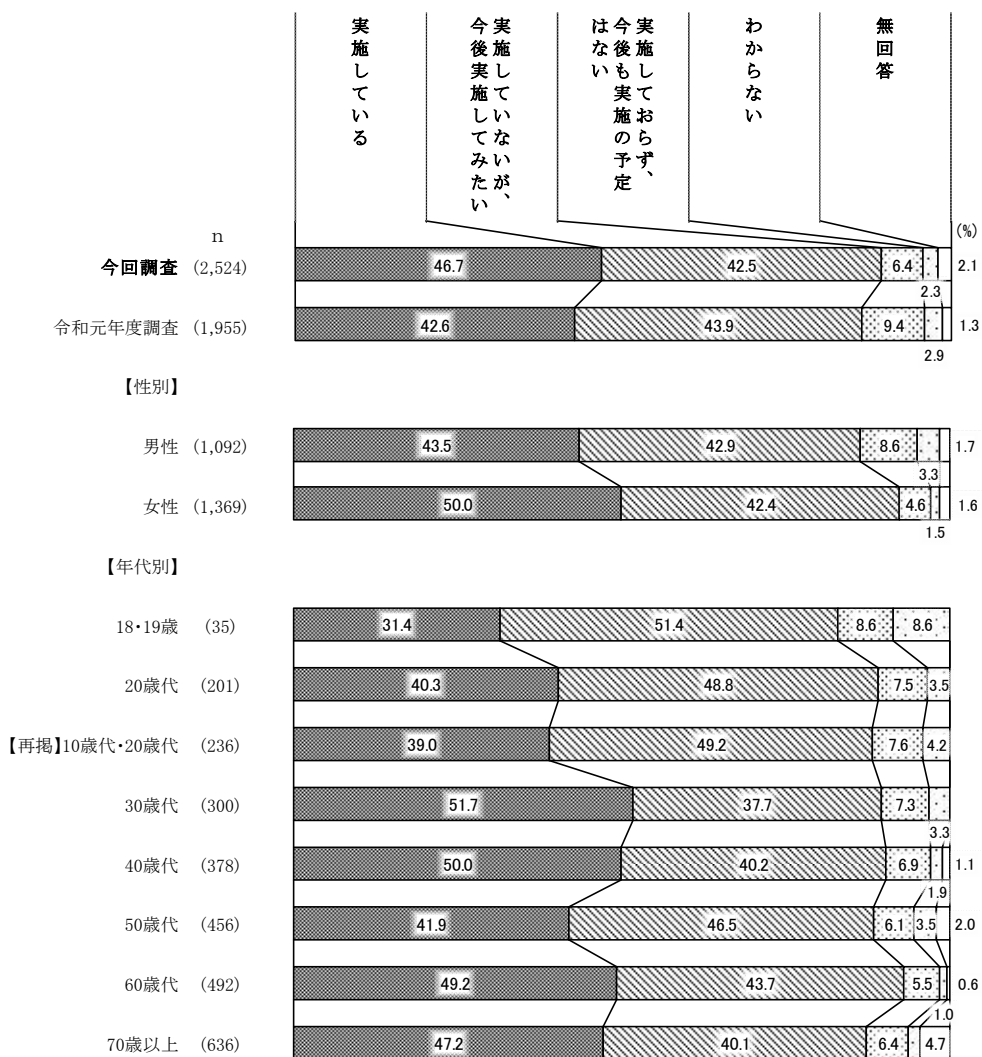
① 性別

「実施している」は女性（50.0%）の方が男性（43.5%）よりも6.5ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は30歳代（51.7%）で5割強と高くなっている一方で、10歳代・20歳代（39.0%）で最も低く、12.7ポイントの開きがある。

○「(2) 非常用持ち出し品（水・非常食、懐中電灯・ヘッドライト、携帯ラジオ、常備薬等）を準備」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」は南部地域（55.0%）で5割台半ばと最も高く、さいたま地域（53.0%）、南西部地域（51.8%）で5割強と他の地域に比べて高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は北部地域（52.8%）で5割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は女性70歳以上（53.6%）で5割強と最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は男性10歳代・20歳代（49.5%）で約5割と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「実施している」は自営業・家族従業（計）（52.2%）で5割強と最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は雇用者（計）（44.3%）で4割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は家族形成期（58.9%）で6割弱と最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は独身期（46.2%）で4割台半ばを超えて高くなっている。

○「(2) 非常用持ち出し品（水・非常食、懐中電灯・ヘッドライト、携帯ラジオ、常備薬等）を準備」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施していないが、 実施してみたい	今後実施しておらず、 実施の予定はない	わからない	無回答
全体	2,524	46.7	42.5	6.4	2.3	2.1
地域別						
南部地域	242	55.0	35.5	5.8	0.8	2.9
南西部地域	224	51.8	39.3	6.7	1.3	0.9
東部地域	399	43.1	46.4	7.0	2.0	1.5
さいたま地域	451	53.0	37.0	6.4	1.8	1.8
県央地域	192	44.8	45.3	4.2	5.2	0.5
川越比企地域	288	45.1	44.4	5.9	2.4	2.1
西部地域	259	44.8	43.6	5.4	3.1	3.1
利根地域	244	42.2	45.1	8.6	2.5	1.6
北部地域	159	36.5	52.8	6.9	2.5	1.3
秩父地域	37	43.2	32.4	13.5	5.4	5.4
性・年代別						
男性／18・19歳	9	22.2	77.8	-	-	-
20歳代	86	41.9	46.5	7.0	4.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	95	40.0	49.5	6.3	4.2	-
30歳代	127	51.2	35.4	10.2	3.1	-
40歳代	158	48.1	36.7	11.4	2.5	1.3
50歳代	206	37.4	46.6	7.8	6.3	1.9
60歳代	220	46.8	41.4	9.1	2.3	0.5
70歳以上	285	40.4	46.0	7.4	2.1	4.2
女性／18・19歳	24	37.5	41.7	8.3	12.5	-
20歳代	107	40.2	50.5	7.5	1.9	-
【再掲】10歳代・20歳代	131	39.7	48.9	7.6	3.8	-
30歳代	172	52.3	39.5	4.7	3.5	-
40歳代	213	51.6	42.7	3.8	0.9	0.9
50歳代	246	45.9	46.7	4.5	1.2	1.6
60歳代	269	50.9	45.7	2.6	-	0.7
70歳以上	336	53.6	35.4	5.7	1.2	4.2
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	52.2	34.2	7.6	3.3	2.7
雇用者（計）	1,336	45.4	44.3	7.0	2.4	0.8
無職（計）	958	47.8	42.1	5.4	2.1	2.6
ライフステージ別						
独身期	305	40.7	46.2	8.5	4.6	-
家族形成期	175	58.9	34.9	4.0	2.3	-
家族成長前期	203	49.8	42.9	5.4	1.5	0.5
家族成長後期	164	50.6	37.8	7.3	3.0	1.2
家族成熟期	459	49.7	41.0	6.1	1.3	2.0
高齢期	586	49.3	43.9	5.5	0.3	1.0
その他	632	39.6	43.8	7.3	3.8	5.5

(3) 非常用トイレ（簡易トイレ、携帯トイレなど）を準備

「実施している」(27.2%)は2割台半ばを超え、「実施していないが、今後実施してみたい」(48.7%)は5割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施している」が11.0ポイント増加している。

【属性別比較】

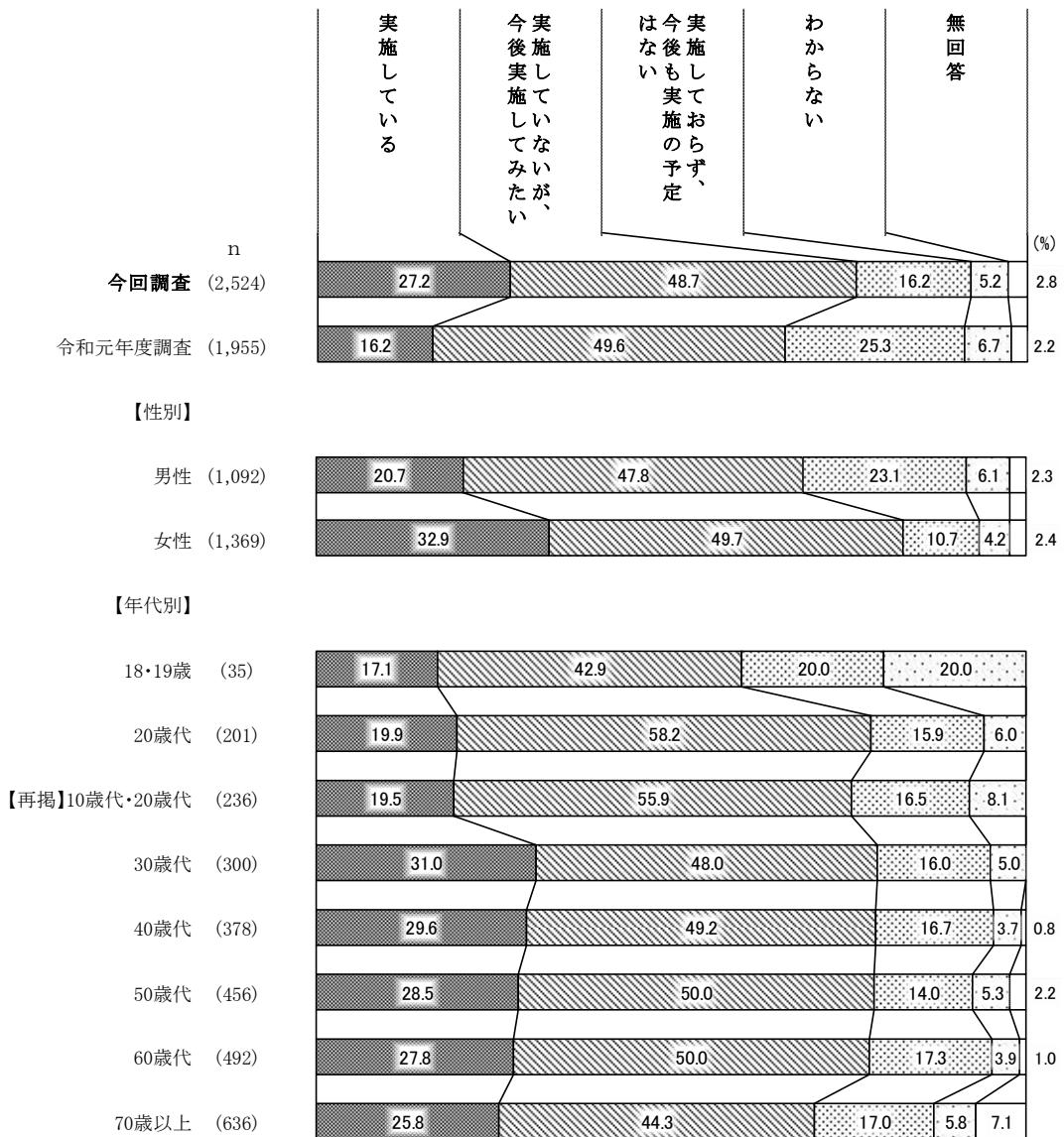
① 性別

「実施している」は女性（32.9%）の方が男性（20.7%）よりも12.2ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は30歳代（31.0%）と40歳代（29.6%）で3割前後と高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は10歳代・20歳代（55.9%）で5割台半ばと最も高くなっている。

○ 「(3) 非常用トイレ（簡易トイレ、携帯トイレなど）を準備」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」はさいたま地域（34.1%）で3割台半ばと最も高く、南部地域（33.5%）と南西部地域（33.0%）でも3割強と高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は北部地域（58.5%）で6割弱と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は女性の40歳代（35.7%）と60歳代（35.3%）で3割台半ばと高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は男性10歳代・20歳代（56.8%）と女性10歳代・20歳代（56.5%）で5割台半ばを超えて高くなっている。

⑤ 職業別

「実施していないが、今後実施してみたい」は雇用者（計）（51.1%）で5割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は家族成長前期（36.5%）と家族形成期（36.0%）で3割台半ばを超えて高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は独身期（55.4%）で5割台半ばと最も高くなっている。

○「(3) 非常用トイレ（簡易トイレ、携帯トイレなど）を準備」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施していないが、	実施して おらず、 実施の 予定は ない	わからない	無回答
全体	2,524	27.2	48.7	16.2	5.2	2.8
地域別						
南部地域	242	33.5	45.0	15.7	3.3	2.5
南西部地域	224	33.0	46.4	14.7	4.5	1.3
東部地域	399	28.8	48.9	16.0	3.8	2.5
さいたま地域	451	34.1	43.0	16.2	4.4	2.2
県央地域	192	22.9	52.6	12.5	9.9	2.1
川越比企地域	288	25.0	49.0	15.3	7.3	3.5
西部地域	259	26.6	50.6	14.3	4.2	4.2
利根地域	244	17.6	52.5	23.0	5.3	1.6
北部地域	159	15.7	58.5	18.2	6.3	1.3
秩父地域	37	16.2	51.4	21.6	5.4	5.4
性・年代別						
男性／18・19歳	9	11.1	55.6	11.1	22.2	-
20歳代	86	24.4	57.0	12.8	5.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	95	23.2	56.8	12.6	7.4	-
30歳代	127	26.8	44.9	23.6	4.7	-
40歳代	158	21.5	46.8	25.3	5.7	0.6
50歳代	206	22.3	48.1	19.4	7.8	2.4
60歳代	220	19.1	46.4	26.8	6.4	1.4
70歳以上	285	16.8	47.4	24.9	5.3	5.6
女性／18・19歳	24	20.8	41.7	16.7	20.8	-
20歳代	107	16.8	59.8	18.7	4.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	131	17.6	56.5	18.3	7.6	-
30歳代	172	34.3	50.6	9.9	5.2	-
40歳代	213	35.7	51.2	10.3	1.9	0.9
50歳代	246	33.7	52.0	9.3	3.3	1.6
60歳代	269	35.3	52.8	9.3	1.9	0.7
70歳以上	336	33.6	41.7	10.7	6.5	7.4
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	31.0	42.9	19.6	4.3	2.2
雇用者（計）	1,336	26.6	51.1	16.5	4.8	1.0
無職（計）	958	27.5	47.0	15.4	5.8	4.3
ライフステージ別						
独身期	305	16.7	55.4	20.0	7.9	-
家族形成期	175	36.0	49.7	9.1	5.1	-
家族成長前期	203	36.5	45.3	15.3	2.5	0.5
家族成長後期	164	29.3	47.6	17.1	4.9	1.2
家族成熟期	459	29.8	46.2	17.6	4.1	2.2
高齢期	586	27.5	50.5	15.5	3.8	2.7
その他	632	24.1	46.7	15.8	6.8	6.6

(4) 避難経路や避難場所を確認

「実施している」(38.2%)は4割弱、「実施していないが、今後実施してみたい」(46.8%)は4割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施している」が2.2ポイント増加している。

【属性別比較】

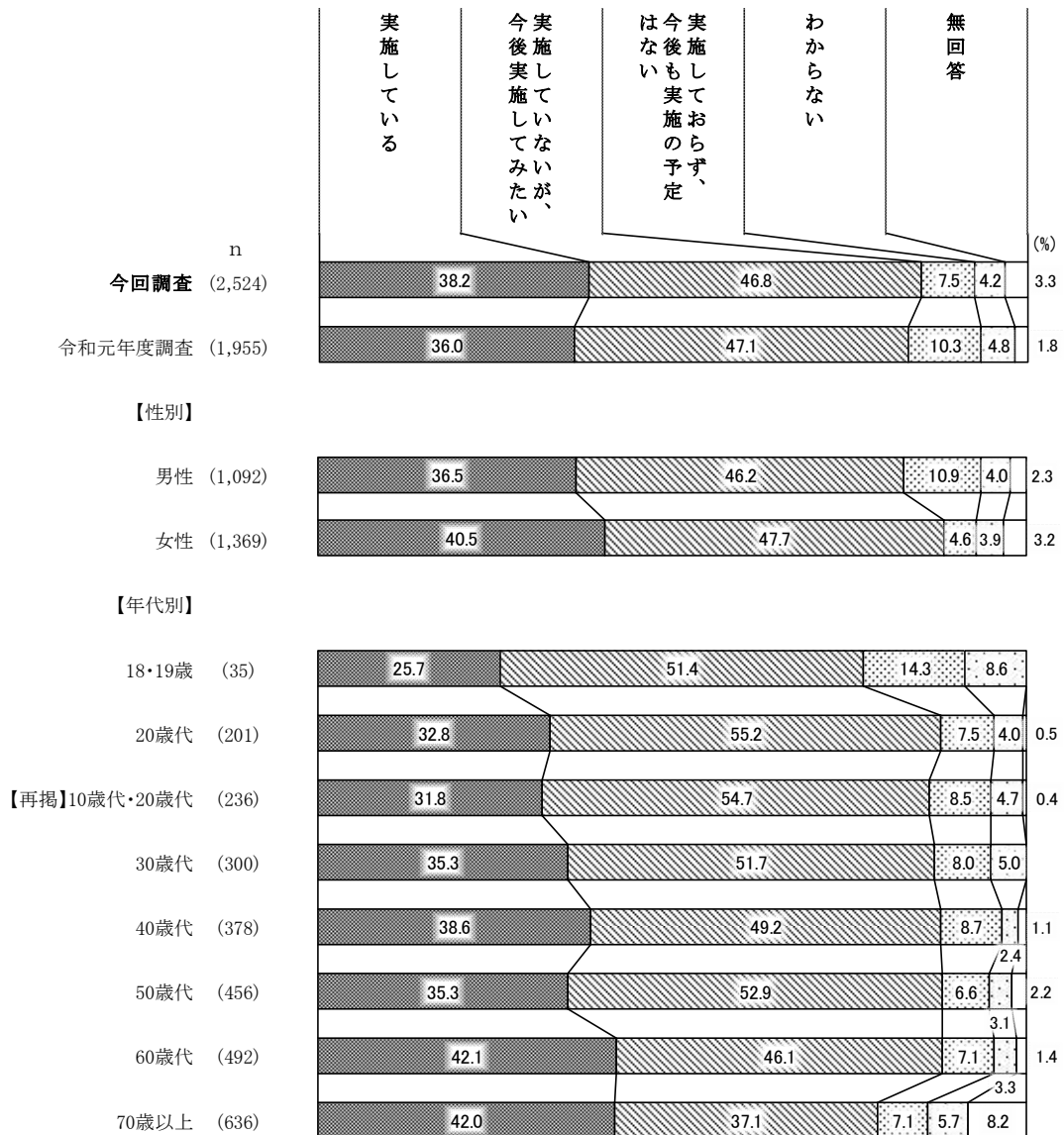
① 性別

「実施している」は女性(40.5%)の方が男性(36.5%)よりも4.0ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は60歳代(42.1%)と70歳以上(42.0%)で4割強と高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」10歳代・20歳代(54.7%)で5割台半ばと最も高くなっている。

○ 「(4) 避難経路や避難場所を確認」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」は利根地域（43.4%）とさいたま地域（42.4%）で4割強と高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は北部地域（58.5%）で6割弱と高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は女性70歳以上（45.2%）で4割台半ばと最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は男性10歳代・20歳代（57.9%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「実施していないが、今後実施してみたい」は雇用者（計）（52.2%）で5割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は高齢期（43.2%）で4割強と最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は独身期（53.8%）から家族成長後期（53.0%）までで5割台と高くなっている。

○ 「(4) 避難経路や避難場所を確認」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施してみたい	今後実施する予定はない	わからない	無回答
全体	2,524	38.2	46.8	7.5	4.2	3.3
地域別						
南部地域	242	36.4	50.4	7.9	2.1	3.3
南西部地域	224	40.6	45.5	7.1	4.5	2.2
東部地域	399	37.3	46.1	9.5	4.3	2.8
さいたま地域	451	42.4	45.5	6.2	3.3	2.7
県央地域	192	35.4	47.4	6.8	8.3	2.1
川越比企地域	288	37.2	46.9	9.0	2.8	4.2
西部地域	259	36.7	47.1	6.6	4.6	5.0
利根地域	244	43.4	43.0	7.0	4.9	1.6
北部地域	159	31.4	58.5	6.9	1.9	1.3
秩父地域	37	40.5	35.1	8.1	10.8	5.4
性・年代別						
男性／18・19歳	9	33.3	66.7	-	-	-
20歳代	86	33.7	57.0	8.1	1.2	-
【再掲】10歳代・20歳代	95	33.7	57.9	7.4	1.1	-
30歳代	127	33.9	46.5	15.0	4.7	-
40歳代	158	36.7	45.6	13.9	2.5	1.3
50歳代	206	31.1	51.9	10.2	4.9	1.9
60歳代	220	41.4	42.7	10.5	4.5	0.9
70歳以上	285	38.6	41.4	9.5	4.6	6.0
女性／18・19歳	24	25.0	45.8	16.7	12.5	-
20歳代	107	33.6	54.2	6.5	4.7	0.9
【再掲】10歳代・20歳代	131	32.1	52.7	8.4	6.1	0.8
30歳代	172	36.6	55.2	2.9	5.2	-
40歳代	213	40.4	52.1	4.7	1.9	0.9
50歳代	246	39.0	54.1	3.3	1.6	2.0
60歳代	269	43.1	48.3	4.5	2.2	1.9
70歳以上	336	45.2	33.9	5.1	6.5	9.2
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	38.0	46.2	8.2	4.3	3.3
雇用者（計）	1,336	35.8	52.2	7.8	3.1	1.1
無職（計）	958	42.2	40.4	6.9	5.3	5.2
ライフステージ別						
独身期	305	32.1	53.8	9.8	4.3	-
家族形成期	175	36.0	52.6	8.0	3.4	-
家族成長前期	203	39.9	50.2	4.4	3.9	1.5
家族成長後期	164	36.0	53.0	7.9	1.8	1.2
家族成熟期	459	41.8	45.5	7.0	3.7	2.0
高齢期	586	43.2	41.0	7.0	3.8	5.1
その他	632	34.7	45.6	7.9	5.7	6.2

(5) 地震時に電源が自動的に切れるブレーカー（感震ブレーカー）を設置

「実施している」（14.5%）は1割台半ば、「実施していないが、今後実施してみたい」（33.7%）は3割強となっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」（25.0%）は2割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施していないが、今後実施してみたい」が3.0ポイント増加している。

【属性別比較】

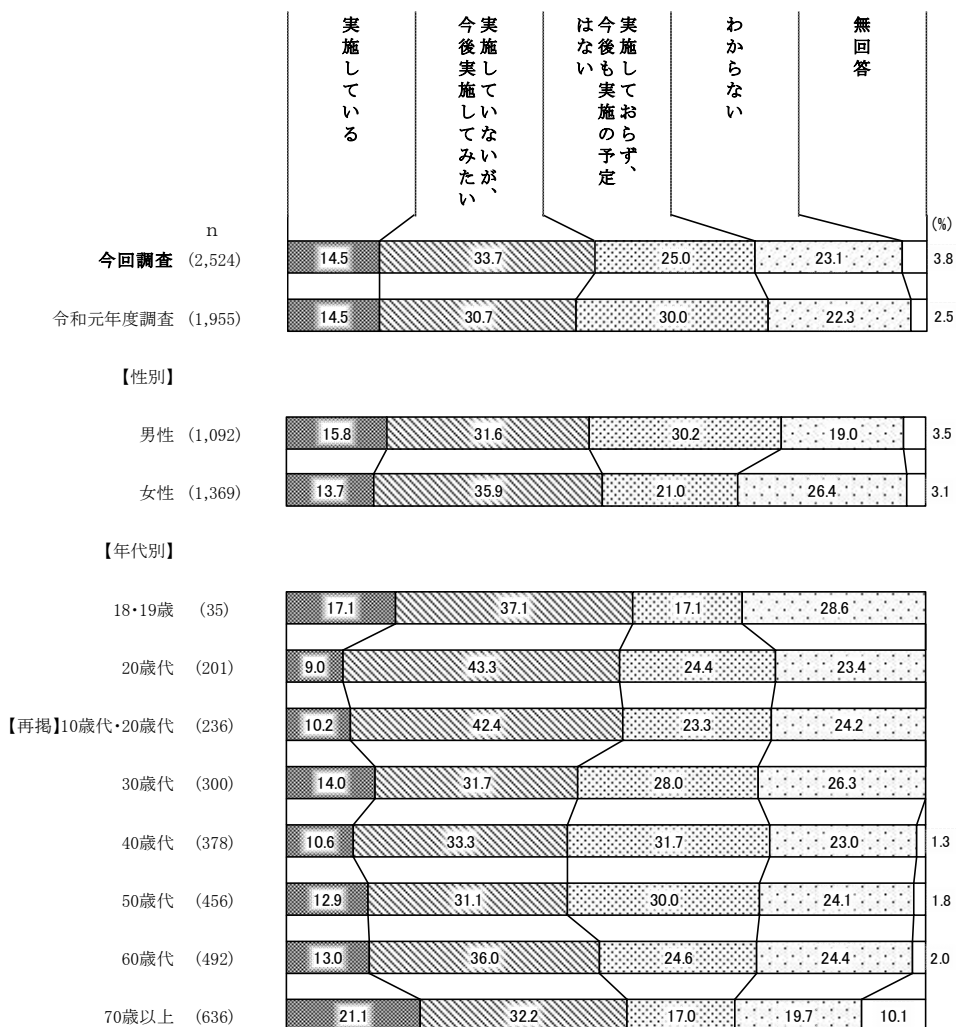
① 性別

「実施していないが、今後実施してみたい」は女性（35.9%）の方が男性（31.6%）よりも4.3ポイント高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性（30.2%）の方が女性（21.0%）よりも9.2ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は70歳以上（21.1%）で2割強と最も高くなっている。一方で、「実施していないが、今後実施してみたい」は10歳代・20歳代（42.4%）で4割強と最も高くなっている。

○ 「(5) 地震時に電源が自動的に切れるブレーカー（感震ブレーカー）を設置」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」はさいたま地域（18.8%）で2割弱と最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は北部地域（42.1%）で4割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は男性70歳以上（22.8%）で2割強と最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は女性10歳代・20歳代（46.6%）で4割台半ばを超えて高くなっている。

⑤ 職業別

「実施している」は無職（計）（18.2%）で2割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は高齢期（17.1%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は独身期（38.4%）で4割弱と最も高くなっている。

○ 「（5）地震時に電源が自動的に切れるブレーカー（感震ブレーカー）を設置」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施していないが、 実施してみたい	今後実施する予定はない	わからない	無回答
全体	2,524	14.5	33.7	25.0	23.1	3.8
地域別						
南部地域	242	13.6	35.1	26.9	20.7	3.7
南西部地域	224	14.3	32.1	28.1	22.3	3.1
東部地域	399	12.8	35.8	24.8	23.1	3.5
さいたま地域	451	18.8	29.9	22.0	25.9	3.3
県央地域	192	13.5	35.4	24.5	22.9	3.6
川越比企地域	288	17.4	30.6	25.7	23.3	3.1
西部地域	259	13.5	34.4	24.7	22.4	5.0
利根地域	244	13.9	33.2	26.2	23.8	2.9
北部地域	159	8.2	42.1	24.5	23.3	1.9
秩父地域	37	8.1	37.8	32.4	16.2	5.4
性・年代別						
男性／18・19歳	9	22.2	44.4	11.1	22.2	-
20歳代	86	14.0	38.4	26.7	20.9	-
【再掲】10歳代・20歳代	95	14.7	38.9	25.3	21.1	-
30歳代	127	15.0	29.9	31.5	23.6	-
40歳代	158	12.7	29.7	37.3	18.4	1.9
50歳代	206	13.6	28.6	37.4	18.4	1.9
60歳代	220	11.4	34.1	32.3	20.5	1.8
70歳以上	285	22.8	31.2	20.7	15.8	9.5
女性／18・19歳	24	16.7	37.5	16.7	29.2	-
20歳代	107	5.6	48.6	20.6	25.2	-
【再掲】10歳代・20歳代	131	7.6	46.6	19.8	26.0	-
30歳代	172	13.4	33.1	25.0	28.5	-
40歳代	213	9.4	36.2	28.2	25.4	0.9
50歳代	246	12.2	33.7	24.0	28.9	1.2
60歳代	269	14.5	37.5	18.6	27.5	1.9
70歳以上	336	19.3	33.3	14.6	23.2	9.5
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	16.8	36.4	23.4	19.6	3.8
雇用者（計）	1,336	11.7	35.0	28.2	23.8	1.3
無職（計）	958	18.2	31.7	21.2	23.1	5.8
ライフステージ別						
独身期	305	10.8	38.4	26.9	23.9	-
家族形成期	175	15.4	35.4	22.3	26.9	-
家族成長前期	203	13.8	33.5	29.6	22.2	1.0
家族成長後期	164	13.4	33.5	34.1	17.7	1.2
家族成熟期	459	13.7	32.0	27.2	24.2	2.8
高齢期	586	17.1	35.5	18.9	23.5	4.9
その他	632	14.9	30.5	24.8	22.0	7.8

(6) 消火器の準備や風呂の水のためおきなど、消火活動を行うために準備

「実施している」(30.4%)は3割を超え、「実施していないが、今後実施してみたい」(40.6%)は4割を超えている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

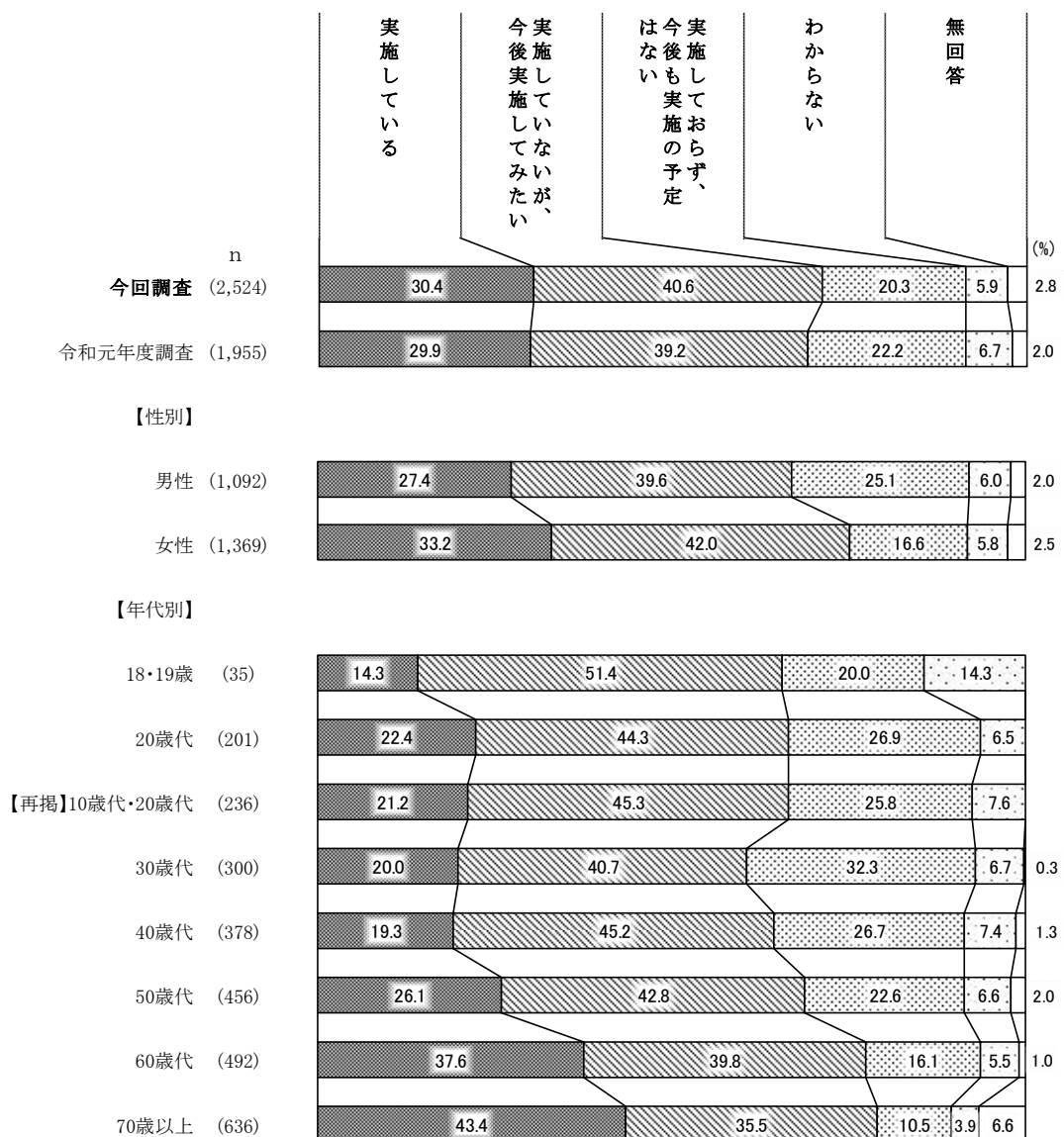
① 性別

「実施している」は女性(33.2%)の方が男性(27.4%)よりも5.8ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は70歳以上(43.4%)で4割強と最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は10歳代・20歳代(45.3%)と40歳代(45.2%)で4割台半ばと高くなっている。

○ 「(6) 消火器の準備や風呂の水のためおきなど、消火活動を行うために準備」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」はさいたま地域（34.6%）で3割台半ばと高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は東部地域（44.9%）で4割台半ばと高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は女性の70歳以上（45.5%）と60歳代（45.4%）で4割台半ばと高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は女性の40歳代（49.8%）と10歳代・20歳代（49.6%）で約5割と高くなっている。

⑤ 職業別

「実施している」は自営業・家族従業（計）（39.1%）で約4割と最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は雇用者（計）（43.0%）で4割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は高齢期（42.3%）で4割強と最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は家族成長前期（45.8%）で4割台半ばと最も高くなっている。

○ 「(6) 消火器の準備や風呂の水のためおきなど、消火活動を行うために準備」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施していないが、 実施してみたい	今後実施しておらず、 実施の予定はない	わからない	無回答
全体	2,524	30.4	40.6	20.3	5.9	2.8
地域別						
南部地域	242	31.0	42.1	21.9	2.5	2.5
南西部地域	224	26.8	39.3	26.8	5.8	1.3
東部地域	399	27.3	44.9	21.6	4.3	2.0
さいたま地域	451	34.6	38.8	19.1	4.9	2.7
県央地域	192	29.2	38.0	18.8	12.5	1.6
川越比企地域	288	31.9	37.2	21.2	6.3	3.5
西部地域	259	32.8	43.2	14.3	7.3	2.3
利根地域	244	31.6	39.3	19.3	7.0	2.9
北部地域	159	25.8	42.1	23.3	6.3	2.5
秩父地域	37	29.7	37.8	18.9	5.4	8.1
性・年代別						
男性／18・19歳	9	11.1	55.6	11.1	22.2	-
20歳代	86	25.6	38.4	33.7	2.3	-
【再掲】10歳代・20歳代	95	24.2	40.0	31.6	4.2	-
30歳代	127	19.7	34.6	40.2	5.5	-
40歳代	158	19.0	39.2	32.9	7.6	1.3
50歳代	206	21.4	43.2	26.2	7.3	1.9
60歳代	220	27.7	40.0	23.6	7.3	1.4
70歳以上	285	40.7	38.6	12.3	3.9	4.6
女性／18・19歳	24	16.7	50.0	20.8	12.5	-
20歳代	107	20.6	49.5	21.5	8.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	131	19.8	49.6	21.4	9.2	-
30歳代	172	20.3	45.3	26.2	7.6	0.6
40歳代	213	19.7	49.8	22.5	6.6	1.4
50歳代	246	30.5	42.7	19.1	6.1	1.6
60歳代	269	45.4	39.8	10.0	4.1	0.7
70歳以上	336	45.5	33.9	9.2	4.2	7.1
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	39.1	36.4	17.9	4.3	2.2
雇用者（計）	1,336	23.8	43.0	25.4	6.5	1.2
無職（計）	958	38.1	38.3	14.1	5.4	4.1
ライフステージ別						
独身期	305	19.7	42.6	28.9	8.5	0.3
家族形成期	175	24.0	42.9	28.0	4.6	0.6
家族成長前期	203	18.2	45.8	28.1	6.9	1.0
家族成長後期	164	25.0	39.6	28.0	6.1	1.2
家族成熟期	459	34.4	39.7	19.4	5.0	1.5
高齢期	586	42.3	39.9	10.2	4.1	3.4
その他	632	28.8	38.8	19.6	7.0	5.9

(7) 地域の防災訓練に積極的に参加

「実施している」(14.1%)は1割台半ば、「実施していないが、今後実施してみたい」(36.1%)は3割台半ばを超えている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」(31.7%)は3割強となっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、大きな差はみられない。

【属性別比較】

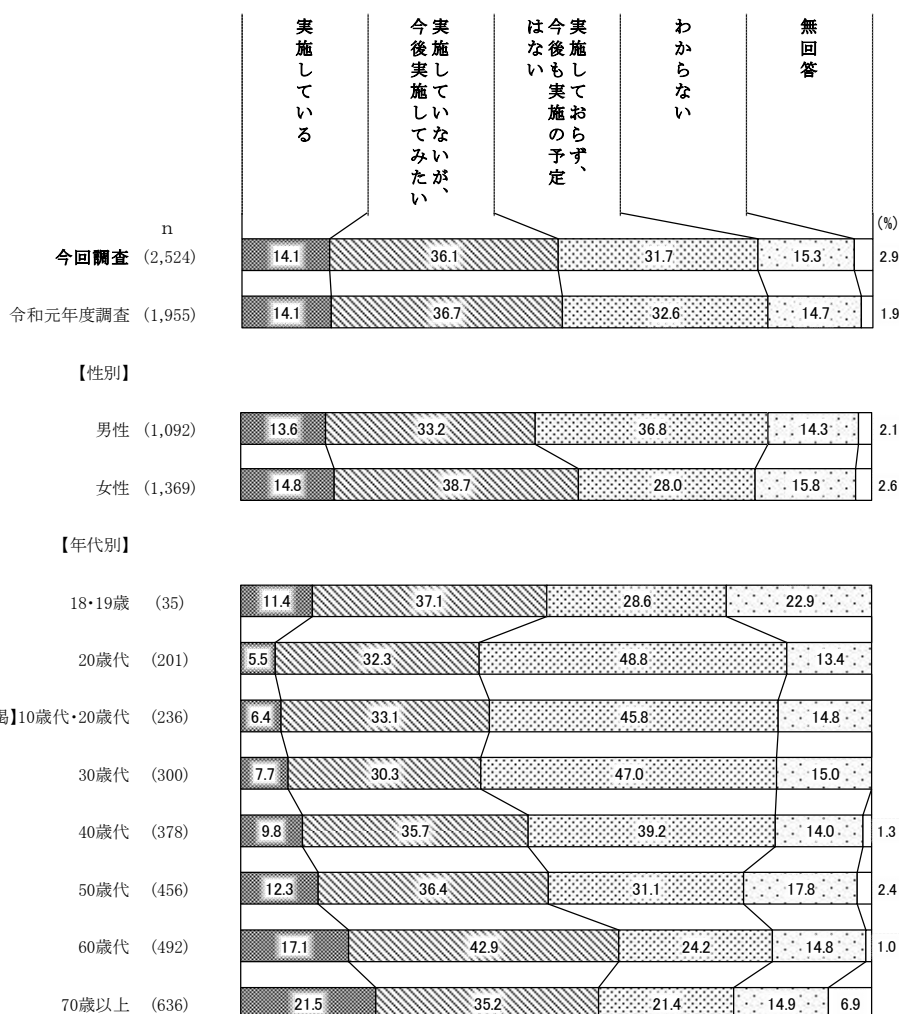
① 性別

「実施していないが、今後実施してみたい」は女性(38.7%)の方が男性(33.2%)よりも5.5ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は年代が上がるほど割合が高くなる傾向がみられ、70歳以上(21.5%)で2割強と最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は60歳代(42.9%)で4割強と最も高くなっている。また、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は30歳代(47.0%)と10歳代・20歳代(45.8%)で高くなっている。

○ 「(7) 地域の防災訓練に積極的に参加」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」は西部地域（20.8%）で2割を超えて最も高くなっている。一方で、「実施していないが、今後実施してみたい」は秩父地域（45.9%）で4割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は男女ともに70歳以上（女性22.0%、男性21.4%）で最も高くなっている。「実施していないが、今後実施してみたい」は、女性60歳代（45.4%）で4割台半ばと最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は、男性30歳代（59.1%）で約6割と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「実施している」は自営業・家族従業（計）（22.8%）で2割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は高齢期（21.0%）で2割強と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は、独身期（49.8%）で約5割と最も高くなっている。

○ 「(7) 地域の防災訓練に積極的に参加」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	実施していないが、 今後実施してみたい	実施しておらず、 今後の実施の予定はない	わからない	無回答
全体	2,524	14.1	36.1	31.7	15.3	2.9
地域別						
南部地域	242	14.9	37.2	32.6	12.8	2.5
南西部地域	224	11.6	35.3	39.3	13.4	0.4
東部地域	399	12.3	35.6	33.8	15.3	3.0
さいたま地域	451	12.6	36.4	31.7	16.6	2.7
県央地域	192	7.3	36.5	33.9	20.3	2.1
川越比企地域	288	16.7	34.4	26.4	18.8	3.8
西部地域	259	20.8	35.5	25.9	14.7	3.1
利根地域	244	15.6	36.1	31.6	14.3	2.5
北部地域	159	15.7	37.7	34.6	10.1	1.9
秩父地域	37	13.5	45.9	24.3	10.8	5.4
性・年代別						
男性／18・19歳	9	22.2	22.2	11.1	44.4	-
20歳代	86	10.5	26.7	51.2	11.6	-
【再掲】10歳代・20歳代	95	11.6	26.3	47.4	14.7	-
30歳代	127	7.1	25.2	59.1	8.7	-
40歳代	158	10.8	29.7	43.0	15.2	1.3
50歳代	206	6.3	32.5	39.8	18.9	2.4
60歳代	220	16.4	39.5	29.1	14.1	0.9
70歳以上	285	21.4	36.8	23.9	13.0	4.9
女性／18・19歳	24	8.3	41.7	33.3	16.7	-
20歳代	107	1.9	37.4	48.6	12.1	-
【再掲】10歳代・20歳代	131	3.1	38.2	45.8	13.0	-
30歳代	172	8.1	33.7	38.4	19.8	-
40歳代	213	8.9	40.4	37.1	12.2	1.4
50歳代	246	17.5	39.8	23.6	17.1	2.0
60歳代	269	17.8	45.4	20.1	15.6	1.1
70歳以上	336	22.0	34.5	19.6	16.4	7.4
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	22.8	32.6	28.3	13.6	2.7
雇用者（計）	1,336	10.4	36.2	37.6	14.4	1.3
無職（計）	958	17.5	37.1	24.6	16.7	4.1
ライフステージ別						
独身期	305	6.9	29.2	49.8	14.1	-
家族形成期	175	7.4	37.1	41.7	13.7	-
家族成長前期	203	11.3	36.0	37.9	13.8	1.0
家族成長後期	164	16.5	31.7	32.9	17.7	1.2
家族成熟期	459	15.9	39.4	28.3	14.4	2.0
高齢期	586	21.0	40.1	20.8	14.5	3.6
その他	632	11.9	34.2	30.2	17.6	6.2

(8) その他

○大地震に備えた取組の実施状況（45件）

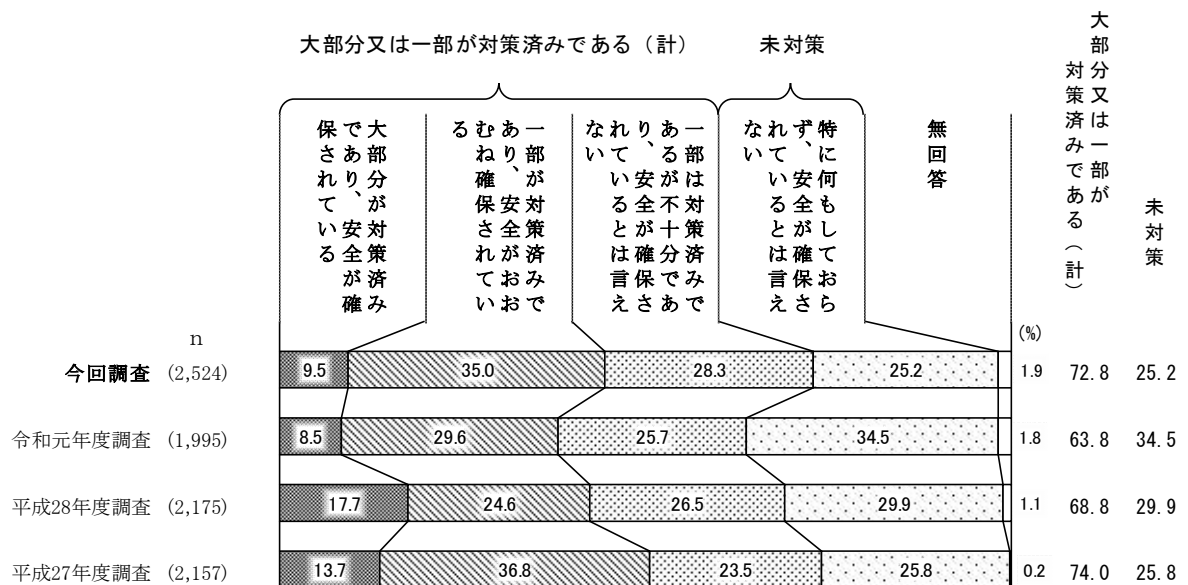
【主な回答（一部抜粋）】

- ・防災センターでの学び。（「実施している」）
- ・夜間の災害時のために、衣類や靴を準備。（「実施している」）
- ・防災テレビ番組を見る。（「実施している」）
- ・地震保険に入る。（「実施している」）

(2) 家具転倒防止対策の実施状況

◇『大部分又は一部が対策済みである（計）』は72.8%

問18 あなたの家では、地震に備えて家具転倒防止対策を実施していますか。（家具類（タンスや食器棚、本棚、冷蔵庫、電子レンジ、テレビ等）が転倒・落下・移動しないよう、固定や配置の工夫、家具類がない部屋で就寝するなどを実施している場合、対策しているといえます。）（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

自宅での家具転倒防止対策の実施状況は、「特に何もしておらず、安全が確保されているとは言えない」(25.2%)が2割台半ばとなっている。「大部分が対策済みであり、安全が確保されている」(9.5%)、「一部が対策済みであり、安全がおおむね確保されている」(35.0%)、「一部は対策済みであるが不十分であり、安全が確保されているとは言えない」(28.3%)を合わせた『大部分又は一部が対策済みである（計）』(72.8%)が7割強となっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、『大部分又は一部が対策済みである（計）』は9.0ポイント増加している。

【属性別比較】

① 性別

「一部は対策済みであるが不十分であり、安全が確保されているとは言えない」は女性(29.7%)の方が男性(26.7%)よりも3.0ポイント高くなっている。

② 年代別

「特に何もしておらず、安全が確保されているとは言えない」は30歳代(29.7%)で約3割と最も高くなっている。「一部は対策済みであるが不十分であり、安全が確保されているとは言えない」は40歳代(29.9%)と60歳代(29.1%)で約3割と高くなっている。

○家具転倒防止対策の実施状況・性別／年代別



③ 地域別

「一部が対策済みであり、安全がおおむね確保されている」は県央地域（42.7%）で4割強と最も高くなっている。「特に何もしておらず、安全が確保されているとは言えない」は秩父地域（37.8%）と北部地域（37.1%）で3割台半ばを超えて高くなっている。

④ 性・年代別

「一部が対策済みであり、安全がおおむね確保されている」は男性10歳代・20歳代（45.3%）で4割台半ばと最も高くなっている。「特に何もしておらず、安全が確保されているとは言えない」は女性30歳代（33.1%）で3割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「大部分が対策済みであり、安全が確保されている」は自営業・家族従業（計）（15.2%）で1割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「一部が対策済みであり、安全がおおむね確保されている」は家族成長後期（45.1%）で4割台半ばと最も高く、「特に何もしておらず、安全が確保されているとは言えない」は独身期（29.5%）で約3割と最も高くなっている。

○家具転倒防止対策の実施状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

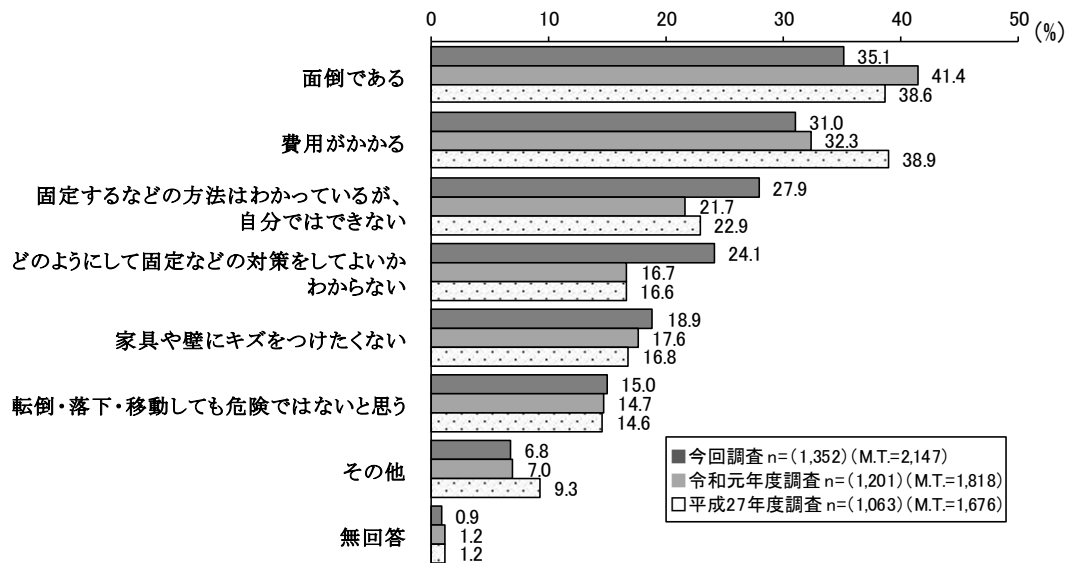
	調査数 n	いり、大部分が対策済みである	大部分が対策済みである	一部が対策済みである	安全が確保されている	安全が確保されていない	安全が確保されていない	安全が確保されていない	安全が確保されていない	無回答	済みである（計）	大部分又は一部が対策	未対策
全体	2,524	9.5	35.0	28.3	25.2	1.9	72.8	25.2					
地域別													
南部地域	242	11.6	37.6	28.5	19.4	2.9	77.7	19.4					
南西部地域	224	8.0	37.5	30.4	23.2	0.9	75.9	23.2					
東部地域	399	10.3	33.6	29.3	25.6	1.3	73.2	25.6					
さいたま地域	451	12.6	39.2	27.7	18.8	1.6	79.6	18.8					
県央地域	192	5.7	42.7	30.2	20.8	0.5	78.6	20.8					
川越比企地域	288	12.2	33.7	26.4	26.4	1.4	72.2	26.4					
西部地域	259	7.3	31.3	27.8	32.0	1.5	66.4	32.0					
利根地域	244	7.8	30.3	29.1	29.9	2.9	67.2	29.9					
北部地域	159	4.4	30.8	26.4	37.1	1.3	61.6	37.1					
秩父地域	37	5.4	24.3	21.6	37.8	10.8	51.4	37.8					
性・年代別													
男性／18・19歳	9	33.3	33.3	22.2	11.1	-	88.9	11.1					
20歳代	86	10.5	46.5	20.9	22.1	-	77.9	22.1					
【再掲】10歳代・20歳代	95	12.6	45.3	21.1	21.1	-	78.9	21.1					
30歳代	127	5.5	38.6	29.9	25.2	0.8	74.0	25.2					
40歳代	158	10.1	33.5	31.0	24.7	0.6	74.7	24.7					
50歳代	206	8.7	35.4	25.2	28.6	1.9	69.4	28.6					
60歳代	220	7.3	38.2	27.7	26.4	0.5	73.2	26.4					
70歳以上	285	12.3	34.7	25.3	26.3	1.4	72.3	26.3					
女性／18・19歳	24	-	37.5	41.7	20.8	-	79.2	20.8					
20歳代	107	12.1	34.6	24.3	28.0	0.9	71.0	28.0					
【再掲】10歳代・20歳代	131	9.9	35.1	27.5	26.7	0.8	72.5	26.7					
30歳代	172	4.1	35.5	27.3	33.1	-	66.9	33.1					
40歳代	213	10.3	34.3	30.0	24.9	0.5	74.6	24.9					
50歳代	246	12.2	35.8	32.1	18.7	1.2	80.1	18.7					
60歳代	269	9.7	30.5	29.4	28.6	1.9	69.5	28.6					
70歳以上	336	9.8	35.1	29.5	20.8	4.8	74.4	20.8					
職業別													
自営業・家族従業（計）	184	15.2	34.8	26.1	21.7	2.2	76.1	21.7					
雇用者（計）	1,336	7.5	34.4	30.0	27.5	0.7	71.9	27.5					
無職（計）	958	11.6	36.2	26.3	23.2	2.7	74.1	23.2					
ライフステージ別													
独身期	305	8.9	36.1	25.6	29.5	-	70.5	29.5					
家族形成期	175	6.9	35.4	32.6	24.6	0.6	74.9	24.6					
家族成長前期	203	9.4	39.4	29.1	21.2	1.0	77.8	21.2					
家族成長後期	164	8.5	45.1	27.4	18.3	0.6	81.1	18.3					
家族成熟期	459	10.0	31.4	31.8	25.7	1.1	73.2	25.7					
高齢期	586	9.6	36.5	28.5	23.7	1.7	74.6	23.7					
その他	632	10.3	31.6	25.8	27.5	4.7	67.7	27.5					

(2-1) 家具転倒防止対策を実施していない理由

◇「面倒である」が35.1%で第1位、次いで「費用がかかる」が31.0%

(問18で「3. 一部は対策済みであるが不十分であり、安全が確保されているとは言えない」または「4. 特に何もしておらず、安全が確保されているとは言えない」とお答えの方にお伺いします。)

問18-1 あなたの家において、家具類が転倒・落下・移動しないための対策が不十分、または、特に何もしておらず、安全が確保されていない理由は何ですか。
あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

家具転倒防止対策を実施していない理由は、「面倒である」(35.1%)が3割台半ばと最も高く、次いで「費用がかかる」(31.0%)、「固定するなどの方法はわかっているが、自分ではできない」(27.9%)、「どのようにして固定などの対策をしてよいかわからない」(24.1%)、「家具や壁にキズをつけたくない」(18.9%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「面倒である」は6.3ポイント減少している。一方で、「どのようにして固定などの対策をしてよいかわからない」は7.4ポイント増加している。

【属性別比較】

① 地域別

「面倒である」は川越比企地域（45.4%）で4割台半ばと最も高く、「費用がかかる」は西部地域（41.9%）で4割強と最も高くなっている。「固定するなどの方法はわかっているが、自分ではできない」はさいたま地域（35.2%）で3割台半ばと高くなっている。

② 性別

「面倒である」は男性（40.0%）の方が女性（32.0%）よりも8.0ポイント高くなっている。「固定するなどの方法はわかっているが、自分ではできない」は女性（37.9%）の方が男性（15.1%）よりも22.8ポイント、「どのようにして固定などの対策をしてよいかわからない」は女性（27.8%）の方が男性（19.3%）よりも8.5ポイント高くなっている。

③ 年代別

「面倒である」は30歳代（44.0%）と10歳代・20歳代（41.5%）で高くなっている。「固定するなどの方法はわかっているが、自分ではできない」は70歳以上（46.0%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「面倒である」は男性10歳代・20歳代（52.5%）で5割強と高くなっている。「費用がかかる」は男女ともに10歳代・20歳代（女性40.8%、男性40.0%）で4割前後と高くなっている。「固定するなどの方法はわかっているが、自分ではできない」は女性70歳以上（60.4%）で6割を超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「面倒である」は雇用者（計）（37.9%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「面倒である」は家族成長前期（44.1%）と独身期（44.0%）で4割台半ばと高くなっている。「固定するなどの方法はわかっているが、自分ではできない」は高齢期（42.5%）で4割強と最も高くなっている。

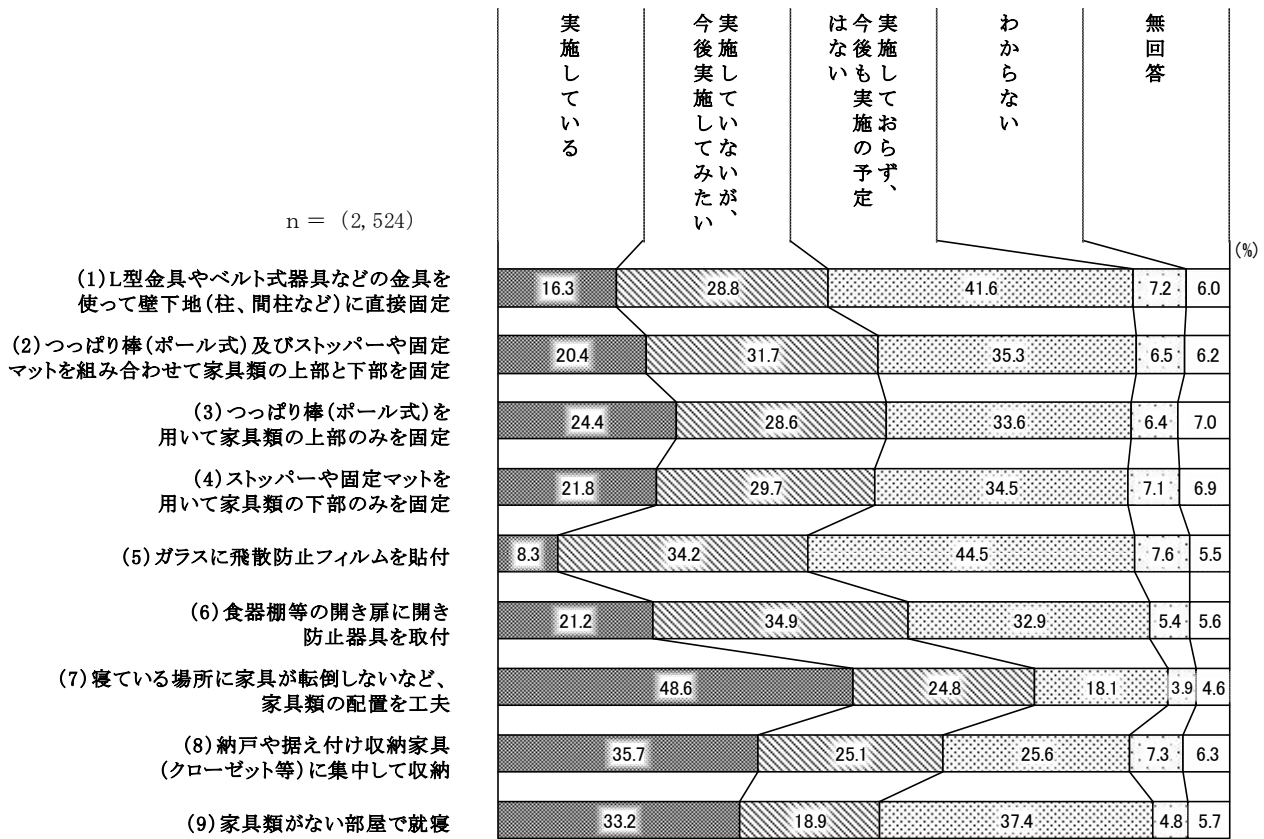
○家具転倒防止対策を実施していない理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	面 倒 で あ る	費 用 が か か る	で は で き な い	わ か ら な い	ど の の よ う に し て よ い か な	た く な い	家 具 や 壁 に キ ズ を つ け	も 転 倒 ・ 落 下 ・ 移 動 し て は な い と 思 う	そ の 他	無 回 答
全 体	1,352	35.1	31.0	27.9	24.1	18.9	15.0	6.8	0.9		
地域別											
南部地域	116	40.5	27.6	30.2	24.1	17.2	18.1	7.8	-		
南西部地域	120	27.5	23.3	23.3	25.0	25.8	15.8	10.0	0.8		
東部地域	219	28.8	27.9	26.0	25.1	16.4	15.5	7.8	-		
さいたま地域	210	31.9	31.0	35.2	17.6	21.4	14.3	7.6	1.0		
県央地域	98	41.8	29.6	24.5	31.6	32.7	10.2	3.1	-		
川越比企地域	152	45.4	31.6	21.7	25.7	15.1	17.1	6.6	2.6		
西部地域	155	39.4	41.9	31.0	24.5	13.5	14.8	5.2	0.6		
利根地域	144	33.3	33.3	27.1	20.8	17.4	16.0	5.6	1.4		
北部地域	101	34.7	31.7	31.7	25.7	15.8	11.9	5.0	2.0		
秩父地域	22	36.4	36.4	18.2	18.2	22.7	13.6	9.1	-		
性別											
男性	575	40.0	32.5	15.1	19.3	19.8	20.7	8.0	0.7		
女性	744	32.0	29.7	37.9	27.8	18.4	10.8	5.5	0.9		
年代別											
18・19歳	20	50.0	20.0	20.0	40.0	25.0	-	10.0	-		
20歳代	98	39.8	41.8	21.4	28.6	28.6	11.2	5.1	-		
【再掲】10歳代・20歳代	118	41.5	38.1	21.2	30.5	28.0	9.3	5.9	-		
30歳代	175	44.0	38.3	14.9	25.1	26.3	12.6	4.6	-		
40歳代	208	39.4	29.3	14.9	25.0	18.8	12.5	8.2	0.5		
50歳代	237	37.1	38.4	24.9	18.6	20.7	12.2	7.2	0.4		
60歳代	278	29.5	29.1	30.6	23.7	19.8	18.7	6.5	0.7		
70歳以上	322	28.6	21.7	46.0	24.5	9.9	18.6	7.1	2.5		
性・年代別											
男性／18・19歳	3	33.3	-	33.3	33.3	33.3	-	-	-		
20歳代	37	54.1	43.2	2.7	21.6	16.2	13.5	5.4	-		
【再掲】10歳代・20歳代	40	52.5	40.0	5.0	22.5	17.5	12.5	5.0	-		
30歳代	70	42.9	37.1	10.0	22.9	21.4	14.3	2.9	-		
40歳代	88	40.9	30.7	5.7	21.6	23.9	20.5	9.1	1.1		
50歳代	111	44.1	37.8	11.7	11.7	20.7	18.0	7.2	-		
60歳代	119	39.5	31.1	13.4	18.5	22.7	25.2	7.6	0.8		
70歳以上	147	32.0	26.5	29.9	21.8	14.3	24.5	11.6	1.4		
女性／18・19歳	15	60.0	26.7	13.3	46.7	26.7	-	6.7	-		
20歳代	56	32.1	44.6	35.7	33.9	35.7	8.9	1.8	-		
【再掲】10歳代・20歳代	71	38.0	40.8	31.0	36.6	33.8	7.0	2.8	-		
30歳代	104	44.2	38.5	18.3	26.9	29.8	11.5	5.8	-		
40歳代	117	38.5	28.2	21.4	27.4	14.5	6.8	7.7	-		
50歳代	125	31.2	38.4	36.8	24.8	20.8	7.2	7.2	0.8		
60歳代	156	22.4	26.9	43.6	28.2	17.9	14.1	5.8	-		
70歳以上	169	26.0	16.6	60.4	27.2	6.5	13.6	3.6	3.6		
職業別											
自営業・家族従業（計）	88	34.1	26.1	27.3	20.5	13.6	20.5	5.7	-		
雇用者（計）	768	37.9	34.1	21.0	22.1	22.1	13.4	7.6	0.4		
無職（計）	474	31.4	27.4	38.8	27.4	15.2	16.5	5.7	1.9		
ライフステージ別											
独身期	168	44.0	41.1	18.5	26.8	25.6	10.7	5.4	-		
家族形成期	100	38.0	30.0	17.0	31.0	28.0	11.0	6.0	-		
家族成長前期	102	44.1	34.3	14.7	24.5	25.5	13.7	4.9	1.0		
家族成長後期	75	40.0	40.0	28.0	14.7	24.0	6.7	8.0	-		
家族成熟期	264	34.1	32.2	28.0	18.2	16.7	16.7	7.6	1.1		
高齢期	306	28.4	24.8	42.5	27.1	14.1	17.6	4.2	1.6		
その他	337	32.6	27.9	26.4	24.6	16.0	16.9	9.8	0.9		

(3) 自宅での家具類の転倒・落下・移動による危険防止対策の実施状況

◇「実施している」は寝ている場所に家具が転倒しないなど、家具類の配置を工夫が48.6%

問19 あなたの家では、家具類の転倒・落下・移動による危険防止のため、どのような対策を実施していますか。次の(1)から(10)までのそれぞれの項目について、あてはまるものを選んでください。(各項目それぞれ〇は1つずつ)



※「(10) その他」については、具体的な取組状況の回答を一部抜粋して記載した(214ページ参照)。

自宅での家具類の転倒・落下・移動による危険防止対策の実施状況について、「実施している」は(7)寝ている場所に家具が転倒しないなど、家具類の配置を工夫(48.6%)が5割弱と最も高く、次いで(8)納戸や据え付け収納家具(クローゼット等)に集中して収納(35.7%)、(9)家具類がない部屋で就寝(33.2%)が比較的高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は(5)ガラスに飛散防止フィルムを貼付(44.5%)が4割台半ばと最も高く、次いで(1)L型金具やベルト式器具などの金具を使って壁下地(柱、間柱など)に直接固定(41.6%)が4割強と高くなっている。

(1) L型金具やベルト式器具などの金具を使って壁下地（柱、間柱など）に直接固定

「実施している」(16.3%)は1割台半ばを超え、「実施していないが、今後実施してみたい」(28.8%)は3割弱となっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」(41.6%)は4割強となっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」が4.7ポイント減少している。

【属性別比較】

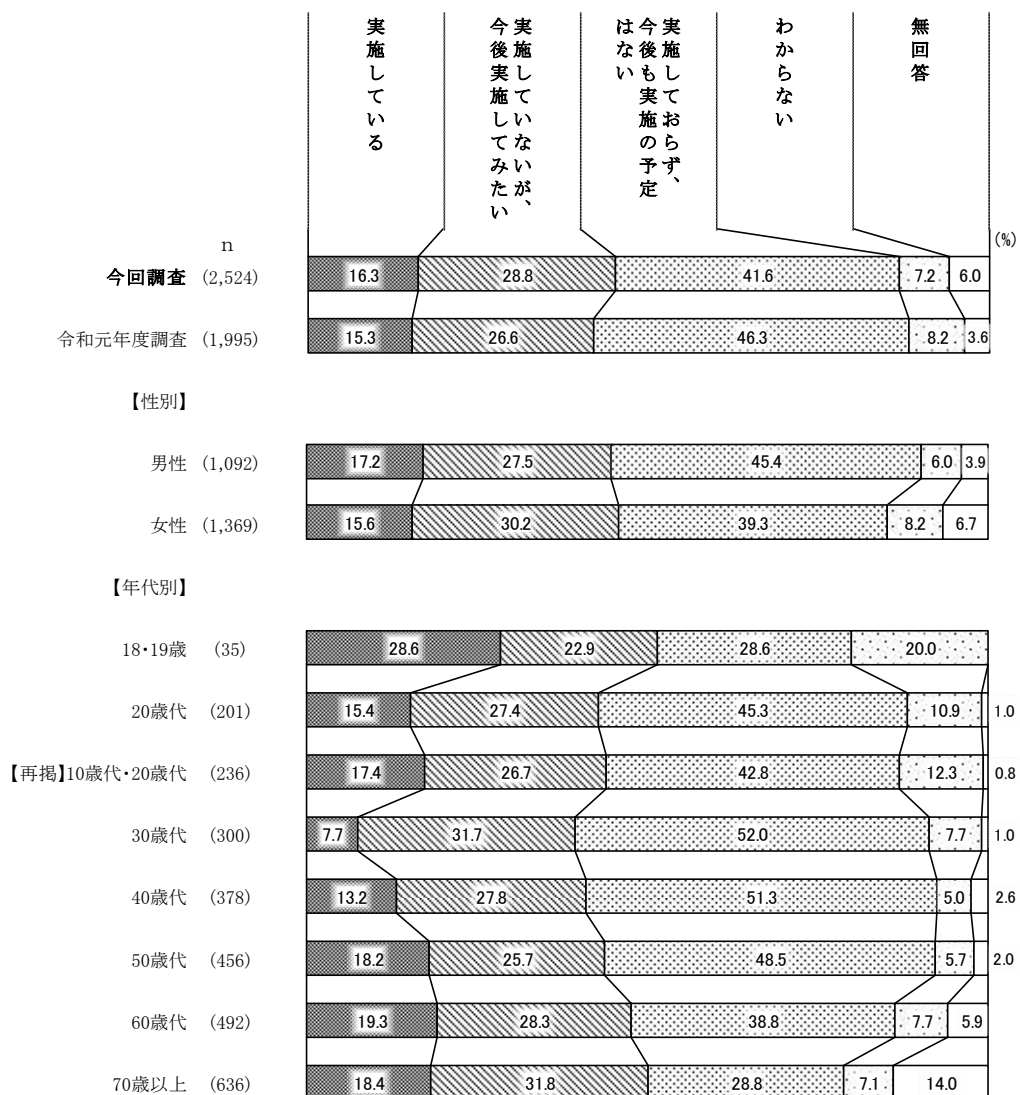
① 性別

「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性（45.4%）の方が女性（39.3%）よりも6.1ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は60歳代（19.3%）で約2割と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は30歳代（52.0%）と40歳代（51.3%）で5割強と高くなっている。

○「(1) L型金具やベルト式器具などの金具を使って壁下地（柱、間柱など）に直接固定」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」は利根地域（23.4%）で2割強と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は南西部地域（49.1%）で約5割と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は男性の60歳代（22.3%）と70歳以上（21.1%）と女性50歳代（20.3%）で高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性30歳代（58.3%）で6割弱と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は雇用者（計）（49.2%）で約5割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は家族成長後期（51.8%）と家族成長前期（51.7%）で5割強と高くなっている。

○「(1) L型金具やベルト式器具などの金具を使って壁下地（柱、間柱など）に直接固定」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施していないが、 実施してみたい	今後実施しておらず、 実施の予定はない	わからない	無回答
全体	2,524	16.3	28.8	41.6	7.2	6.0
地域別						
南部地域	242	17.4	28.9	44.6	4.5	4.5
南西部地域	224	11.2	29.9	49.1	6.3	3.6
東部地域	399	17.8	28.1	39.6	7.3	7.3
さいたま地域	451	15.5	26.4	46.6	7.3	4.2
県央地域	192	17.7	27.6	40.1	10.4	4.2
川越比企地域	288	14.6	30.6	38.9	8.3	7.6
西部地域	259	18.1	30.1	39.8	5.4	6.6
利根地域	244	23.4	25.4	39.3	7.0	4.9
北部地域	159	9.4	36.5	38.4	8.2	7.5
秩父地域	37	13.5	29.7	32.4	13.5	10.8
性・年代別						
男性／18・19歳	9	44.4	11.1	11.1	33.3	-
20歳代	86	15.1	30.2	41.9	10.5	2.3
【再掲】10歳代・20歳代	95	17.9	28.4	38.9	12.6	2.1
30歳代	127	4.7	32.3	58.3	4.7	-
40歳代	158	14.6	23.4	55.1	5.1	1.9
50歳代	206	15.5	28.2	49.5	5.3	1.5
60歳代	220	22.3	22.3	47.7	4.1	3.6
70歳以上	285	21.1	30.9	31.9	6.7	9.5
女性／18・19歳	24	25.0	29.2	29.2	16.7	-
20歳代	107	15.9	26.2	48.6	9.3	-
【再掲】10歳代・20歳代	131	17.6	26.7	45.0	10.7	-
30歳代	172	9.9	31.4	47.1	9.9	1.7
40歳代	213	12.2	31.9	47.9	5.2	2.8
50歳代	246	20.3	23.6	48.0	6.1	2.0
60歳代	269	16.4	33.1	32.0	10.8	7.8
70歳以上	336	15.8	32.7	26.8	7.7	17.0
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	22.3	33.7	32.1	4.3	7.6
雇用者（計）	1,336	13.1	28.1	49.2	6.8	2.8
無職（計）	958	19.6	29.1	34.2	8.1	8.9
ライフステージ別						
独身期	305	14.4	25.9	46.9	11.5	1.3
家族形成期	175	10.3	36.0	46.9	6.9	-
家族成長前期	203	10.8	30.5	51.7	5.4	1.5
家族成長後期	164	15.2	28.0	51.8	2.4	2.4
家族成熟期	459	20.7	25.5	43.6	6.3	3.9
高齢期	586	18.3	32.8	31.6	6.5	10.9
その他	632	15.8	26.7	39.7	8.4	9.3

(2) つっぱり棒（ポール式）及びストッパーや固定マットを組み合わせて家具類の上部と下部を固定

「実施している」（20.4％）は2割を超え、「実施していないが、今後実施してみたい」（31.7％）は3割強となっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」（35.3％）は3割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は4.2ポイント減少している。

【属性別比較】

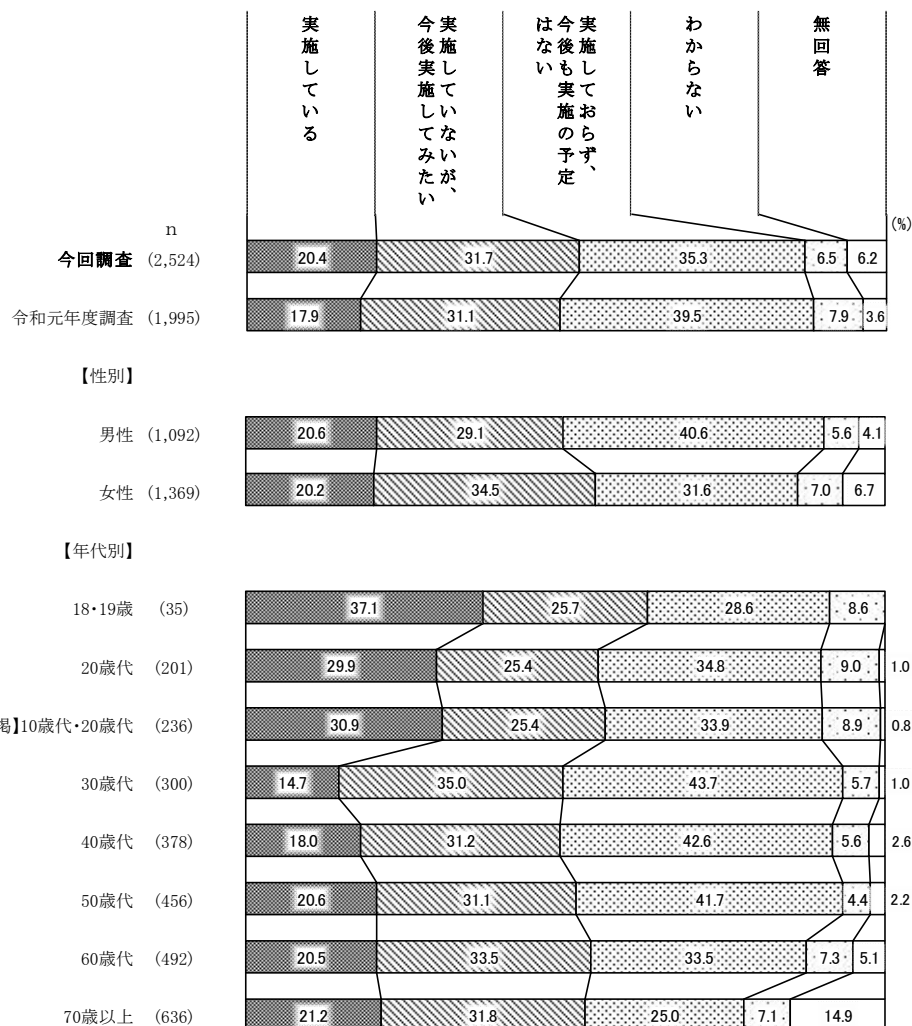
① 性別

「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性（40.6％）の方が女性（31.6％）よりも9.0ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は10歳代・20歳代（30.9％）で3割を超えて最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は30歳代（43.7％）から50歳代（41.7％）までで4割強と高くなっている。

○「(2) つっぱり棒（ポール式）及びストッパーや固定マットを組み合わせて家具類の上部と下部を固定」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」は南部地域（27.7%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」はさいたま地域（37.9%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は男性10歳代・20歳代（37.9%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男女ともに30歳代（男性48.8%・女性40.1%）で高くなっている。

⑤ 職業別

「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は雇用者（計）（40.9%）で4割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は家族成長後期（26.2%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

○「(2) つっぱり棒（ポール式）及びストッパーや固定マットを組み合わせて家具類の上部と下部を固定」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施してみたい	今後実施しない	わからない	無回答
全体	2,524	20.4	31.7	35.3	6.5	6.2
地域別						
南部地域	242	27.7	30.6	33.5	2.5	5.8
南西部地域	224	21.0	31.7	37.5	5.8	4.0
東部地域	399	19.5	32.3	33.8	7.3	7.0
さいたま地域	451	23.1	28.4	37.9	7.3	3.3
県央地域	192	20.8	31.3	35.4	8.3	4.2
川越比企地域	288	19.8	32.6	33.7	6.3	7.6
西部地域	259	21.2	30.1	34.7	6.2	7.7
利根地域	244	16.8	34.8	37.3	5.7	5.3
北部地域	159	11.9	35.8	35.8	8.8	7.5
秩父地域	37	10.8	40.5	32.4	2.7	13.5
性・年代別						
男性／18・19歳	9	66.7	11.1	-	22.2	-
20歳代	86	34.9	20.9	34.9	7.0	2.3
【再掲】10歳代・20歳代	95	37.9	20.0	31.6	8.4	2.1
30歳代	127	13.4	35.4	48.8	1.6	0.8
40歳代	158	17.1	27.8	47.5	5.1	2.5
50歳代	206	16.5	28.2	48.1	6.3	1.0
60歳代	220	21.4	28.2	41.8	5.0	3.6
70歳以上	285	22.5	31.2	29.8	6.7	9.8
女性／18・19歳	24	29.2	33.3	33.3	4.2	-
20歳代	107	26.2	30.8	34.6	8.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	131	26.7	31.3	34.4	7.6	-
30歳代	172	15.1	34.9	40.1	8.7	1.2
40歳代	213	18.3	34.3	38.5	6.1	2.8
50歳代	246	23.6	34.1	36.6	2.8	2.8
60歳代	269	20.1	37.9	26.8	9.3	5.9
70歳以上	336	19.3	33.0	21.7	7.7	18.2
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	27.7	27.7	30.4	4.3	9.8
雇用者（計）	1,336	18.3	32.3	40.9	5.8	2.7
無職（計）	958	22.2	32.0	29.4	7.5	8.8
ライフステージ別						
独身期	305	25.2	27.5	37.4	8.2	1.6
家族形成期	175	19.4	35.4	39.4	5.7	-
家族成長前期	203	15.8	36.0	41.9	5.4	1.0
家族成長後期	164	26.2	30.5	39.6	1.2	2.4
家族成熟期	459	21.6	30.9	36.2	7.2	4.1
高齢期	586	21.3	34.0	27.1	6.3	11.3
その他	632	16.6	30.1	36.7	7.1	9.5

(3) つっぱり棒（ポール式）を用いて家具類の上部のみを固定

「実施している」（24.4%）は2割台半ば、「実施していないが、今後実施してみたい」（28.6%）は3割弱となっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」（33.6%）は3割強となっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施している」は2.8ポイント増加し、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は5.7ポイント減少している。

【属性別比較】

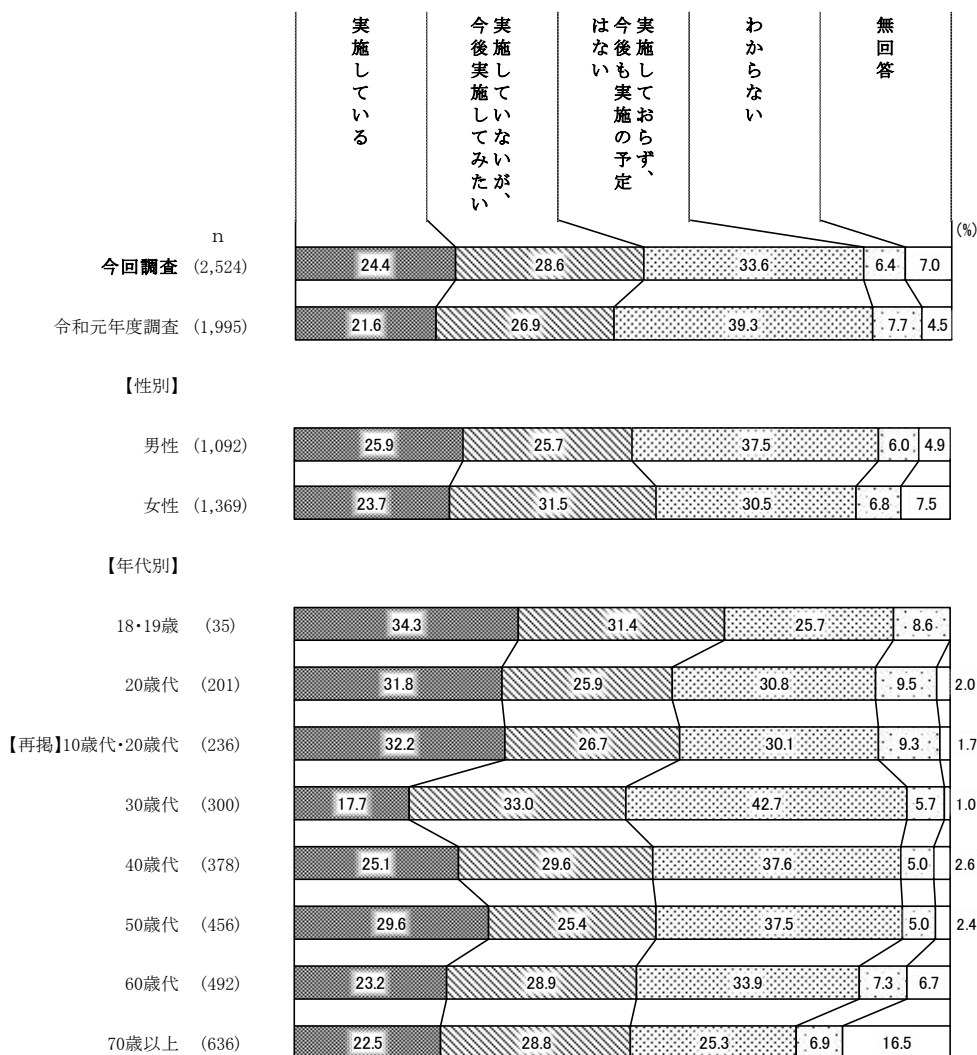
① 性別

「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性（37.5%）の方が女性（30.5%）よりも7.0ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は10歳代・20歳代（32.2%）で3割強と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は30歳代（42.7%）で4割強と最も高くなっている。

○ 「(3) つっぱり棒（ポール式）を用いて家具類の上部のみを固定」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」は南部地域（35.1%）で3割台半ばと最も高くなっている。一方で、「実施していないが、今後実施してみたい」は秩父地域（40.5%）で4割を超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は男性10歳代・20歳代（40.0%）で4割と最も高くなっている。「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男女ともに30歳代（男性44.9%・女性41.3%）で高くなっている。

⑤ 職業別

「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は雇用者（計）（37.6%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は家族成長後期（36.0%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

○ 「(3) つっぱり棒（ポール式）を用いて家具類の上部のみを固定」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施してみたいが、	今後実施の予定はない	わからない	無回答
全体	2,524	24.4	28.6	33.6	6.4	7.0
地域別						
南部地域	242	35.1	26.9	29.8	2.9	5.4
南西部地域	224	24.1	29.0	36.2	4.9	5.8
東部地域	399	23.3	28.1	34.3	7.3	7.0
さいたま地域	451	25.7	27.5	35.7	6.9	4.2
県央地域	192	26.6	27.6	31.8	8.9	5.2
川越比企地域	288	22.9	29.9	31.6	6.9	8.7
西部地域	259	22.8	26.6	36.3	6.2	8.1
利根地域	244	23.8	29.9	32.8	6.6	7.0
北部地域	159	16.4	33.3	33.3	8.2	8.8
秩父地域	37	16.2	40.5	24.3	2.7	16.2
性・年代別						
男性／18・19歳	9	55.6	22.2	11.1	11.1	-
20歳代	86	38.4	19.8	32.6	5.8	3.5
【再掲】10歳代・20歳代	95	40.0	20.0	30.5	6.3	3.2
30歳代	127	18.1	33.9	44.9	2.4	0.8
40歳代	158	28.5	24.7	38.0	6.3	2.5
50歳代	206	25.2	25.7	41.3	6.8	1.0
60歳代	220	24.1	21.4	43.6	5.9	5.0
70歳以上	285	25.3	27.7	28.8	6.7	11.6
女性／18・19歳	24	29.2	33.3	29.2	8.3	-
20歳代	107	28.0	32.7	28.0	10.3	0.9
【再掲】10歳代・20歳代	131	28.2	32.8	28.2	9.9	0.8
30歳代	172	16.9	32.6	41.3	8.1	1.2
40歳代	213	23.0	34.3	35.7	4.2	2.8
50歳代	246	32.9	25.6	34.6	3.7	3.3
60歳代	269	22.7	34.9	26.0	8.6	7.8
70歳以上	336	19.9	30.1	23.2	7.4	19.3
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	28.8	27.7	28.3	4.3	10.9
雇用者（計）	1,336	23.8	29.3	37.6	6.1	3.1
無職（計）	958	24.9	28.2	29.5	7.1	10.2
ライフステージ別						
独身期	305	28.5	27.5	32.8	8.9	2.3
家族形成期	175	18.9	35.4	40.6	5.1	-
家族成長前期	203	26.6	32.5	34.0	6.4	0.5
家族成長後期	164	36.0	23.2	36.6	1.8	2.4
家族成熟期	459	26.4	25.7	36.2	6.5	5.2
高齢期	586	24.1	30.5	27.0	6.7	11.8
その他	632	19.3	27.5	35.3	6.5	11.4

(4) ストッパーや固定マットを用いて家具類の下部のみを固定

「実施している」(21.8%)は2割強、「実施していないが、今後実施してみたい」(29.7%)は約3割となっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」(34.5%)は3割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施している」は3.5ポイント増加し、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は6.1ポイント減少している。

【属性別比較】

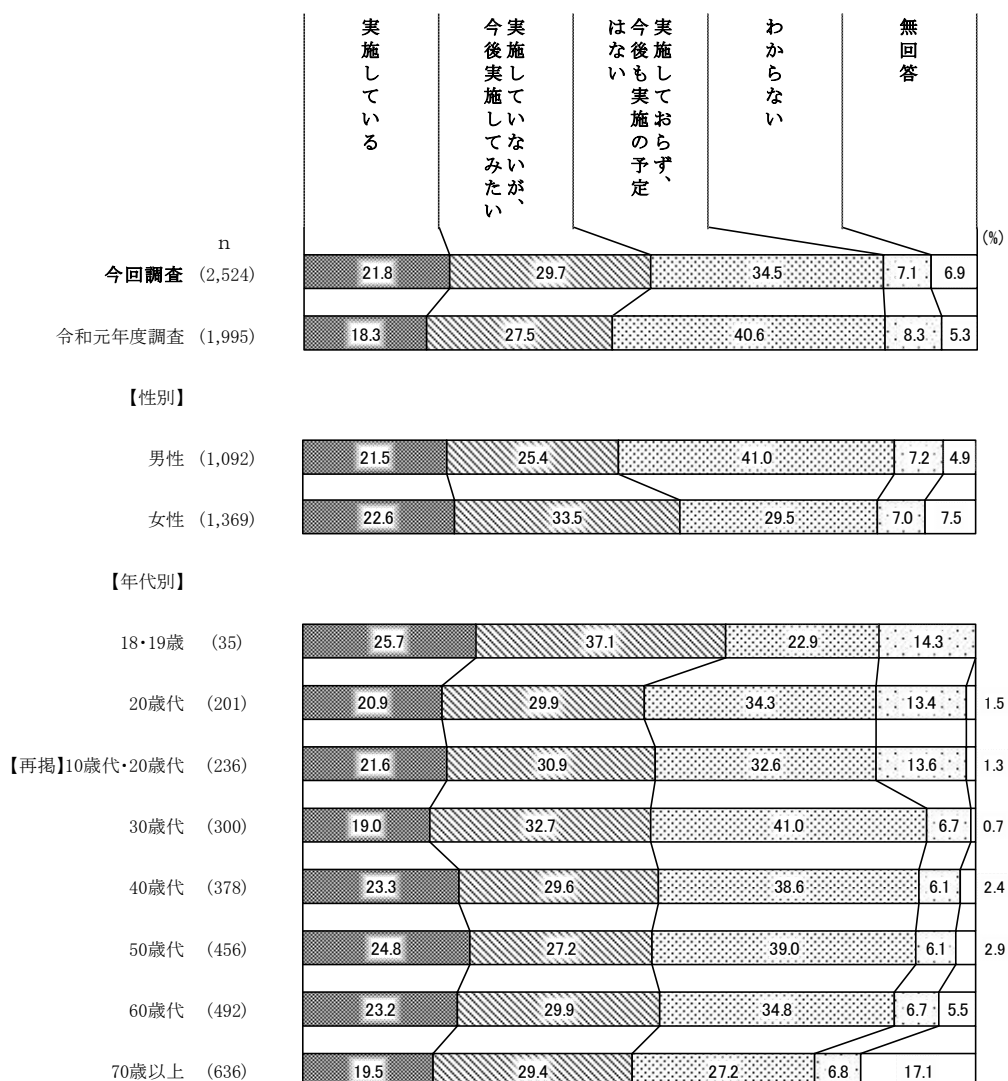
① 性別

「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性(41.0%)の方が女性(29.5%)よりも11.5ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は30歳代(41.0%)で4割強と最も高くなっている。

○ 「(4) ストッパーや固定マットを用いて家具類の下部のみを固定」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」は南西部地域（29.0%）で約3割と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は北部地域（40.3%）で4割を超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は女性50歳代（28.5%）で3割弱と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性の30歳代（46.5%）と50歳代（46.1%）で4割台半ばを超えて高くなっている。

⑤ 職業別

「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は雇用者（計）（39.0%）で約4割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施していないが、今後実施してみたい」は家族形成期（34.9%）で3割台半ばと最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は家族成長後期（41.5%）で4割強と最も高くなっている。

○「（4）ストッパーや固定マットを用いて家具類の下部のみを固定」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施してみたい	今後実施しておらず、今後も実施の予定はない	わからない	無回答
全体	2,524	21.8	29.7	34.5	7.1	6.9
地域別						
南部地域	242	26.9	28.5	35.5	4.5	4.5
南西部地域	224	29.0	26.8	33.5	4.5	6.3
東部地域	399	20.1	31.6	33.1	9.0	6.3
さいたま地域	451	23.5	28.8	36.6	7.5	3.5
県央地域	192	22.4	30.7	31.8	8.3	6.8
川越比企地域	288	20.8	28.5	31.9	8.7	10.1
西部地域	259	21.2	30.5	33.6	6.2	8.5
利根地域	244	18.9	29.1	38.9	6.6	6.6
北部地域	159	12.6	30.8	40.3	8.8	7.5
秩父地域	37	18.9	37.8	27.0	2.7	13.5
性・年代別						
男性／18・19歳	9	44.4	22.2	11.1	22.2	-
20歳代	86	24.4	27.9	31.4	14.0	2.3
【再掲】10歳代・20歳代	95	26.3	27.4	29.5	14.7	2.1
30歳代	127	21.3	28.3	46.5	3.1	0.8
40歳代	158	24.7	26.6	41.1	5.7	1.9
50歳代	206	20.9	24.3	46.1	7.3	1.5
60歳代	220	20.9	22.7	45.5	6.8	4.1
70歳以上	285	19.3	25.3	35.4	7.7	12.3
女性／18・19歳	24	20.8	45.8	20.8	12.5	-
20歳代	107	19.6	32.7	36.4	10.3	0.9
【再掲】10歳代・20歳代	131	19.8	35.1	33.6	10.7	0.8
30歳代	172	17.4	36.0	36.6	9.3	0.6
40歳代	213	23.0	32.4	35.2	6.6	2.8
50歳代	246	28.5	29.3	33.3	5.3	3.7
60歳代	269	25.3	35.7	26.0	6.7	6.3
70歳以上	336	19.3	33.3	20.8	6.3	20.2
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	25.0	25.5	33.7	6.0	9.8
雇用者（計）	1,336	20.9	30.8	39.0	6.4	2.9
無職（計）	958	22.8	29.2	29.3	8.4	10.3
ライフステージ別						
独身期	305	20.7	30.5	35.4	11.8	1.6
家族形成期	175	20.0	34.9	38.3	6.9	-
家族成長前期	203	21.7	31.0	39.9	6.4	1.0
家族成長後期	164	23.8	28.7	41.5	2.4	3.7
家族成熟期	459	21.8	28.1	36.8	7.8	5.4
高齢期	586	21.7	32.8	28.2	5.5	11.9
その他	632	22.5	25.9	33.7	7.4	10.4

(5) ガラスに飛散防止フィルムを貼付

「実施している」(8.3%)は1割弱、「実施していないが、今後実施してみたい」(34.2%)は3割台半ばとなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」(44.5%)は4割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施している」は2.1ポイント増加し、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は6.3ポイント減少している。

【属性別比較】

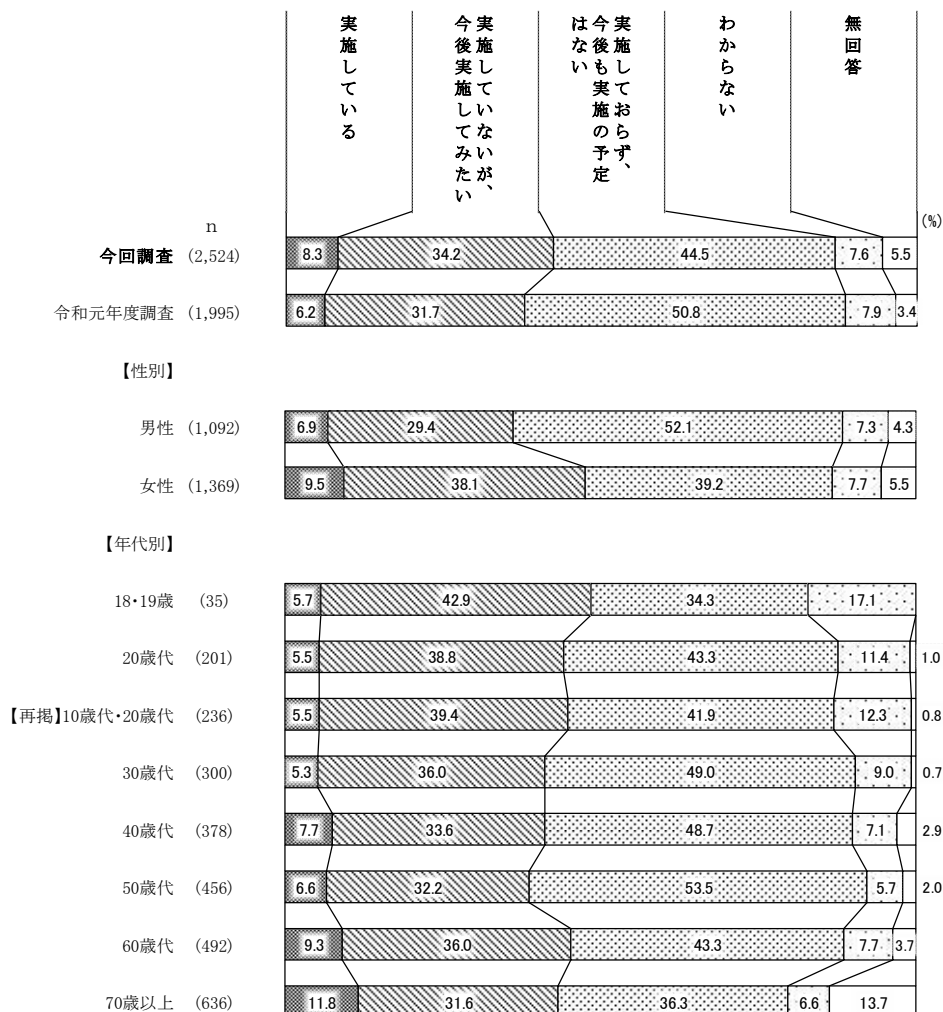
① 性別

「実施していないが、今後実施してみたい」は女性(38.1%)の方が男性(29.4%)よりも8.7ポイント高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性(52.1%)の方が女性(39.2%)よりも12.9ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は70歳以上(11.8%)で1割強と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は50歳代(53.5%)で5割強と最も高くなっている。

○ 「(5) ガラスに飛散防止フィルムを貼付」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施していないが、今後実施してみたい」は北部地域（38.4%）で4割弱と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は南部地域（51.2%）で5割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「実施していないが、今後実施してみたい」は女性10歳代・20歳代（43.5%）で4割強と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性50歳代（59.7%）で約6割と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は雇用者（計）（49.0%）で約5割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は高齢期（10.9%）で1割を超えて最も高くなっている。一方で、「実施していないが、今後実施してみたい」は独身期（38.7%）で4割弱と最も高くなっている。

○ 「(5) ガラスに飛散防止フィルムを貼付」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施していないが、 実施してみたい	今後実施しておらず、 実施の予定はない	わからない	無回答
全体	2,524	8.3	34.2	44.5	7.6	5.5
地域別						
南部地域	242	9.5	31.8	51.2	3.3	4.1
南西部地域	224	7.1	35.3	47.3	6.3	4.0
東部地域	399	8.5	32.6	45.9	7.5	5.5
さいたま地域	451	10.2	33.5	46.1	7.5	2.7
県央地域	192	6.3	31.3	47.4	11.5	3.6
川越比企地域	288	9.7	35.1	39.6	8.0	7.6
西部地域	259	5.4	36.3	44.0	7.7	6.6
利根地域	244	8.6	34.4	42.6	9.4	4.9
北部地域	159	6.3	38.4	39.6	8.8	6.9
秩父地域	37	8.1	37.8	32.4	5.4	16.2
性・年代別						
男性／18・19歳	9	-	44.4	33.3	22.2	-
20歳代	86	8.1	36.0	41.9	11.6	2.3
【再掲】10歳代・20歳代	95	7.4	36.8	41.1	12.6	2.1
30歳代	127	4.7	32.3	57.5	5.5	-
40歳代	158	6.3	27.2	55.1	8.2	3.2
50歳代	206	4.9	27.2	59.7	7.3	1.0
60歳代	220	6.4	29.1	55.0	6.4	3.2
70歳以上	285	9.8	28.8	43.9	6.7	10.9
女性／18・19歳	24	8.3	41.7	33.3	16.7	-
20歳代	107	2.8	43.9	43.0	10.3	-
【再掲】10歳代・20歳代	131	3.8	43.5	41.2	11.5	-
30歳代	172	5.8	39.0	42.4	11.6	1.2
40歳代	213	8.5	39.0	43.7	6.1	2.8
50歳代	246	8.1	36.2	48.8	4.5	2.4
60歳代	269	11.5	41.3	34.2	8.9	4.1
70歳以上	336	13.7	33.9	30.7	6.8	14.9
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	9.8	32.1	47.8	2.7	7.6
雇用者（計）	1,336	6.2	35.4	49.0	7.0	2.4
無職（計）	958	10.6	33.1	38.7	9.3	8.2
ライフステージ別						
独身期	305	5.2	38.7	43.3	11.8	1.0
家族形成期	175	6.3	35.4	49.7	8.6	-
家族成長前期	203	8.4	35.5	45.8	8.9	1.5
家族成長後期	164	7.9	34.1	50.0	6.1	1.8
家族成熟期	459	7.6	35.3	48.1	5.2	3.7
高齢期	586	10.9	34.8	38.9	6.3	9.0
その他	632	8.5	29.7	44.1	8.1	9.5

(6) 食器棚等の開き扉に開き防止器具を取付

「実施している」(21.2%)は2割強、「実施していないが、今後実施してみたい」(34.9%)は3割台半ばとなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」(32.9%)は3割強となっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施している」は2.1ポイント増加し、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は5.1ポイント減少している。

【属性別比較】

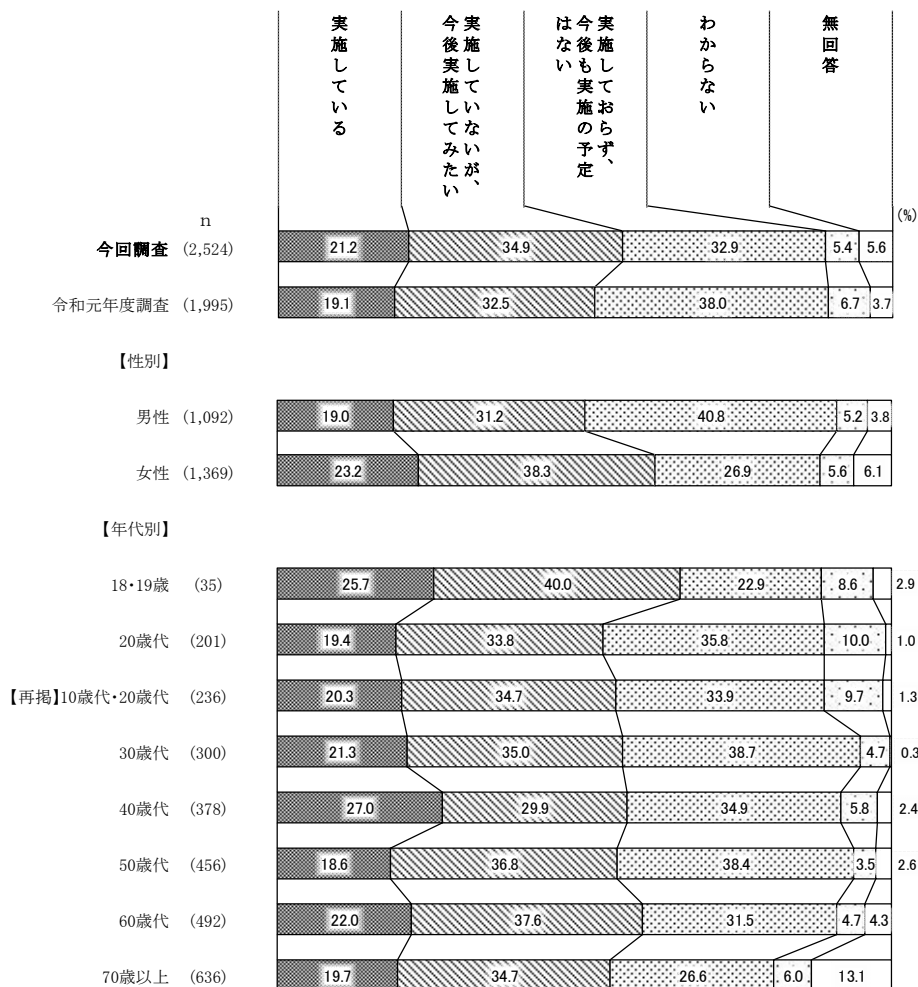
① 性別

「実施していないが、今後実施してみたい」は女性(38.3%)の方が男性(31.2%)よりも7.1ポイント高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性(40.8%)の方が女性(26.9%)よりも13.9ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は40歳代(27.0%)で2割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は30歳代(38.7%)と50歳代(38.4%)で4割弱と高くなっている。

○ 「(6) 食器棚等の開き扉に開き防止器具を取付」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施していないが、今後実施してみたい」は秩父地域（48.6%）で5割弱と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は男女ともに40歳代（女性29.1%・男性24.7%）で高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性50歳代（46.1%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は雇用者（計）（36.8%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は家族成長前期（32.0%）で3割強と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は独身期（38.0%）で4割弱と最も高くなっている。

○ 「(6) 食器棚等の開き扉に開き防止器具を取付」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施してみたいが、	今後実施の予定はない	わからない	無回答
全体	2,524	21.2	34.9	32.9	5.4	5.6
地域別						
南部地域	242	28.5	28.5	36.0	2.5	4.5
南西部地域	224	26.3	36.2	29.5	4.0	4.0
東部地域	399	22.1	31.8	32.1	7.3	6.8
さいたま地域	451	24.8	34.8	33.5	4.0	2.9
県央地域	192	16.7	40.1	31.8	8.3	3.1
川越比企地域	288	21.2	35.8	30.2	6.6	6.3
西部地域	259	16.6	35.5	35.5	4.6	7.7
利根地域	244	15.2	35.2	38.1	6.1	5.3
北部地域	159	17.0	39.0	32.1	6.3	5.7
秩父地域	37	5.4	48.6	27.0	5.4	13.5
性・年代別						
男性／18・19歳	9	22.2	55.6	-	22.2	-
20歳代	86	22.1	29.1	38.4	8.1	2.3
【再掲】10歳代・20歳代	95	22.1	31.6	34.7	9.5	2.1
30歳代	127	20.5	33.9	42.5	3.1	-
40歳代	158	24.7	25.9	39.9	7.6	1.9
50歳代	206	17.5	31.6	46.1	3.9	1.0
60歳代	220	19.5	29.5	43.2	4.1	3.6
70歳以上	285	14.7	33.7	37.2	5.3	9.1
女性／18・19歳	24	29.2	33.3	29.2	4.2	4.2
20歳代	107	17.8	39.3	32.7	10.3	-
【再掲】10歳代・20歳代	131	19.8	38.2	32.1	9.2	0.8
30歳代	172	22.1	36.0	35.5	5.8	0.6
40歳代	213	29.1	33.3	30.5	4.2	2.8
50歳代	246	19.5	41.5	32.1	3.3	3.7
60歳代	269	24.2	44.2	21.9	5.2	4.5
70歳以上	336	23.5	35.7	18.2	6.8	15.8
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	25.0	35.3	28.8	2.7	8.2
雇用者（計）	1,336	20.4	35.5	36.8	4.9	2.4
無職（計）	958	21.8	34.4	29.0	6.6	8.1
ライフステージ別						
独身期	305	17.4	33.8	38.0	9.5	1.3
家族形成期	175	23.4	39.4	33.7	3.4	-
家族成長前期	203	32.0	34.0	29.6	3.9	0.5
家族成長後期	164	23.8	37.2	32.9	3.0	3.0
家族成熟期	459	21.6	35.5	35.1	3.7	4.1
高齢期	586	19.8	39.8	26.1	4.9	9.4
その他	632	19.1	29.0	36.1	6.6	9.2

（7）寝ている場所に家具が転倒しないなど、家具類の配置を工夫

「実施している」（48.6%）は5割弱、「実施していないが、今後実施してみたい」（24.8%）は2割台半ばとなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」（18.1%）は2割弱となっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施している」は6.0ポイント増加し、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は5.3ポイント減少している。

【属性別比較】

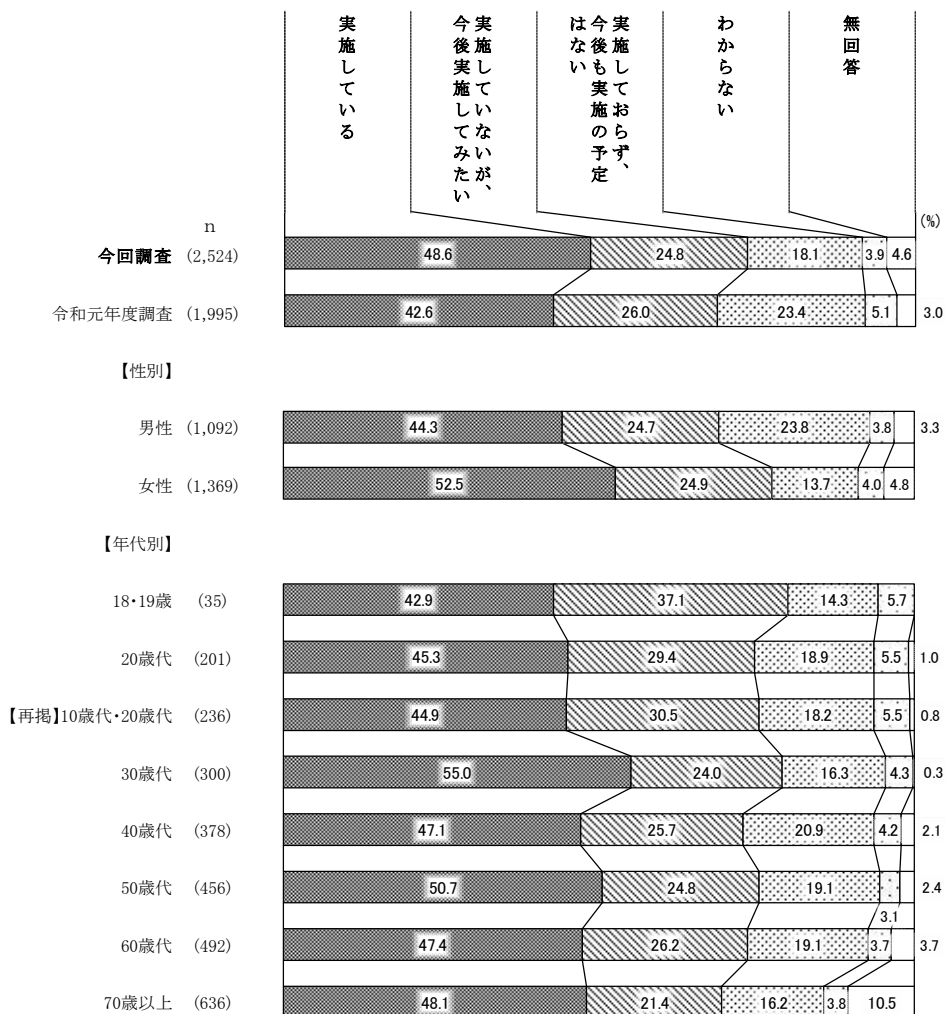
① 性別

「実施している」は女性（52.5%）の方が男性（44.3%）よりも8.2ポイント高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性（23.8%）の方が女性（13.7%）よりも10.1ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は30歳代（55.0%）で5割台半ばと最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は40歳代（20.9%）で2割を超えて最も高くなっている。

○「（7）寝ている場所に家具が転倒しないなど、家具類の配置を工夫」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」はさいたま地域（54.1%）で5割台半ばと最も高く、「実施していないが、今後実施してみたい」は利根地域（29.5%）で約3割と最も高くなっている

④ 性・年代別

「実施している」は男女ともに30歳代（女性58.7%・男性50.4%）で高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性50歳代（29.6%）で約3割と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「実施している」は自営業・家族従業（計）（51.6%）で5割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は家族成長後期（59.8%）で約6割と最も高くなっている。

○ 「(7) 寝ている場所に家具が転倒しないなど、家具類の配置を工夫」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施してみたい	今後実施しておらず、実施の予定はない	わからない	無回答
全体	2,524	48.6	24.8	18.1	3.9	4.6
地域別						
南部地域	242	50.0	23.1	22.3	1.7	2.9
南西部地域	224	52.2	22.3	20.1	2.2	3.1
東部地域	399	49.6	21.8	18.8	4.0	5.8
さいたま地域	451	54.1	24.8	16.0	2.7	2.4
県央地域	192	51.6	24.5	14.1	7.3	2.6
川越比企地域	288	50.3	24.0	14.2	5.9	5.6
西部地域	259	42.1	27.0	21.2	4.2	5.4
利根地域	244	39.3	29.5	22.1	3.7	5.3
北部地域	159	45.3	28.9	15.1	5.7	5.0
秩父地域	37	37.8	24.3	21.6	2.7	13.5
性・年代別						
男性／18・19歳	9	55.6	33.3	-	11.1	-
20歳代	86	37.2	32.6	20.9	7.0	2.3
【再掲】10歳代・20歳代	95	38.9	32.6	18.9	7.4	2.1
30歳代	127	50.4	28.3	19.7	1.6	-
40歳代	158	43.0	24.7	26.6	4.4	1.3
50歳代	206	43.2	22.3	29.6	3.9	1.0
60歳代	220	45.0	25.9	22.7	2.7	3.6
70歳以上	285	44.6	21.1	22.5	4.2	7.7
女性／18・19歳	24	37.5	41.7	16.7	4.2	-
20歳代	107	51.4	28.0	15.9	4.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	131	48.9	30.5	16.0	4.6	-
30歳代	172	58.7	20.3	14.0	6.4	0.6
40歳代	213	51.2	25.8	16.4	3.8	2.8
50歳代	246	56.9	27.2	10.2	2.4	3.3
60歳代	269	49.1	26.4	16.4	4.5	3.7
70歳以上	336	51.2	21.7	11.3	3.6	12.2
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	51.6	22.8	16.3	2.2	7.1
雇用者（計）	1,336	49.3	25.1	20.0	3.4	2.2
無職（計）	958	47.2	25.3	16.3	5.0	6.3
ライフステージ別						
独身期	305	46.2	29.2	17.4	6.2	1.0
家族形成期	175	53.7	26.3	17.7	2.3	-
家族成長前期	203	53.2	27.1	14.3	4.9	0.5
家族成長後期	164	59.8	18.9	17.1	1.8	2.4
家族成熟期	459	47.9	25.5	19.4	3.5	3.7
高齢期	586	51.2	23.5	15.0	3.2	7.0
その他	632	42.1	23.7	21.8	4.3	8.1

（８）納戸や据え付け収納家具（クローゼット等）に集中して収納

「実施している」（35.7%）は3割台半ば、「実施していないが、今後実施してみたい」（25.1%）は2割台半ばとなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」（25.6%）は2割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施している」は4.7ポイント増加し、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は7.6ポイント減少している。

【属性別比較】

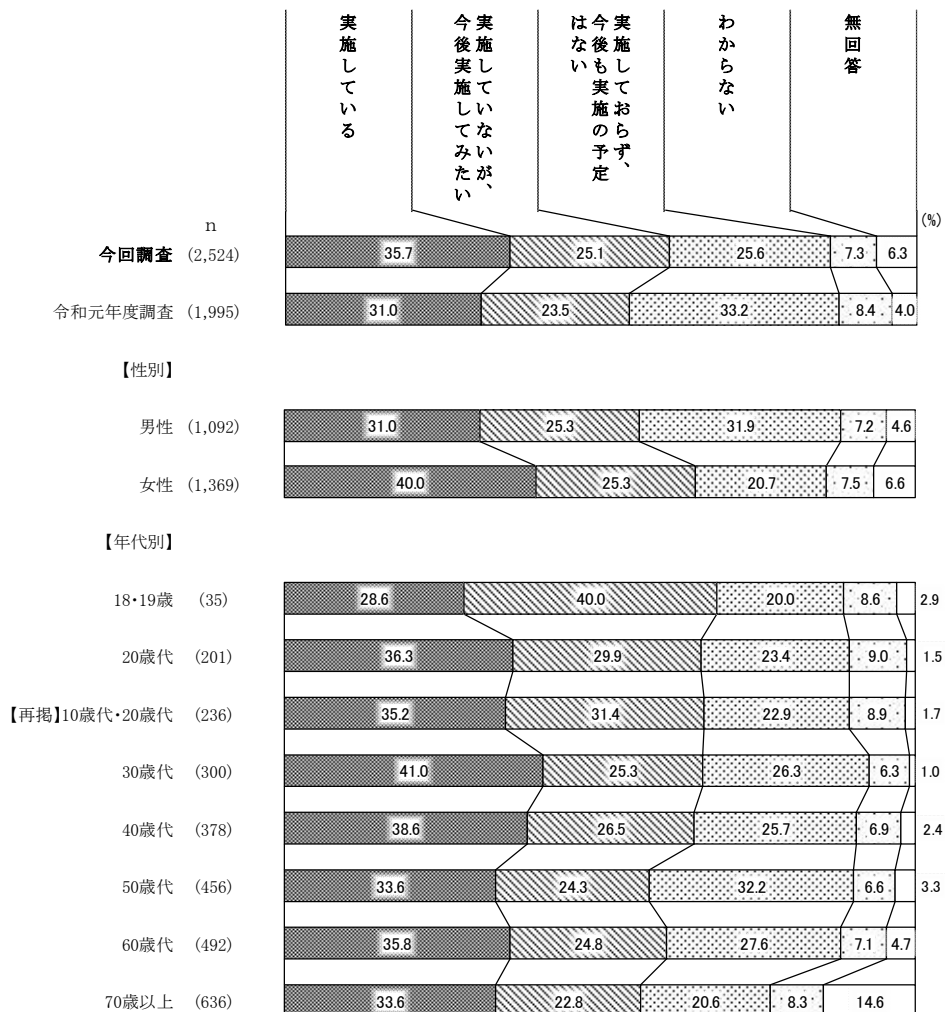
① 性別

「実施している」は女性（40.0%）の方が男性（31.0%）よりも9.0ポイント高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性（31.9%）の方が女性（20.7%）よりも11.2ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は30歳代（41.0%）で4割強と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は50歳代（32.2%）で3割強と最も高くなっている。

○ 「（８）納戸や据え付け収納家具（クローゼット等）に集中して収納」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」は南西部地域（43.3%）で4割強と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は秩父地域（43.2%）で4割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は女性30歳代（45.9%）で4割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「実施している」は自営業・家族従業（計）（44.6%）で4割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は家族形成期（48.0%）で5割弱と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は家族成熟期（30.3%）で3割を超えて最も高くなっている。

○ 「(8) 納戸や据え付け収納家具（クローゼット等）に集中して収納」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施してみたい	今後実施しておらず、実施の予定はない	わからない	無回答
全体	2,524	35.7	25.1	25.6	7.3	6.3
地域別						
南部地域	242	36.0	23.6	31.0	5.4	4.1
南西部地域	224	43.3	26.3	23.7	3.1	3.6
東部地域	399	34.3	24.6	27.6	7.3	6.3
さいたま地域	451	40.6	23.5	25.1	6.9	4.0
県央地域	192	36.5	24.5	20.3	13.0	5.7
川越比企地域	288	42.4	24.7	17.7	8.0	7.3
西部地域	259	27.0	27.8	29.3	7.3	8.5
利根地域	244	26.2	25.0	32.4	9.0	7.4
北部地域	159	37.1	30.2	19.5	8.2	5.0
秩父地域	37	18.9	21.6	43.2	5.4	10.8
性・年代別						
男性／18・19歳	9	22.2	55.6	-	22.2	-
20歳代	86	31.4	30.2	27.9	8.1	2.3
【再掲】10歳代・20歳代	95	30.5	32.6	25.3	9.5	2.1
30歳代	127	34.6	26.8	35.4	2.4	0.8
40歳代	158	34.8	24.7	31.0	7.6	1.9
50歳代	206	26.2	21.4	41.3	9.2	1.9
60歳代	220	33.2	24.5	32.3	5.9	4.1
70歳以上	285	29.5	25.6	26.0	8.1	10.9
女性／18・19歳	24	29.2	37.5	25.0	4.2	4.2
20歳代	107	40.2	29.9	19.6	9.3	0.9
【再掲】10歳代・20歳代	131	38.2	31.3	20.6	8.4	1.5
30歳代	172	45.9	23.8	19.8	9.3	1.2
40歳代	213	42.7	28.2	19.7	6.6	2.8
50歳代	246	39.4	27.2	24.8	4.5	4.1
60歳代	269	38.3	24.9	23.8	8.2	4.8
70歳以上	336	37.5	20.5	16.4	8.6	17.0
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	44.6	18.5	22.8	4.9	9.2
雇用者（計）	1,336	36.0	26.2	28.2	6.8	2.8
無職（計）	958	33.9	25.5	23.1	8.4	9.2
ライフステージ別						
独身期	305	31.1	29.8	27.2	9.5	2.3
家族形成期	175	48.0	27.4	19.4	5.1	-
家族成長前期	203	43.8	27.1	22.7	5.9	0.5
家族成長後期	164	40.9	24.4	26.8	4.3	3.7
家族成熟期	459	34.4	23.7	30.3	7.6	3.9
高齢期	586	38.1	23.2	21.3	7.3	10.1
その他	632	29.3	24.5	27.7	7.9	10.6

（9）家具類がない部屋で就寝

「実施している」（33.2%）は3割強、「実施していないが、今後実施してみたい」（18.9%）は2割弱となっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」（37.4%）は3割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「実施している」は2.6ポイント増加し、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は3.0ポイント減少している。

【属性別比較】

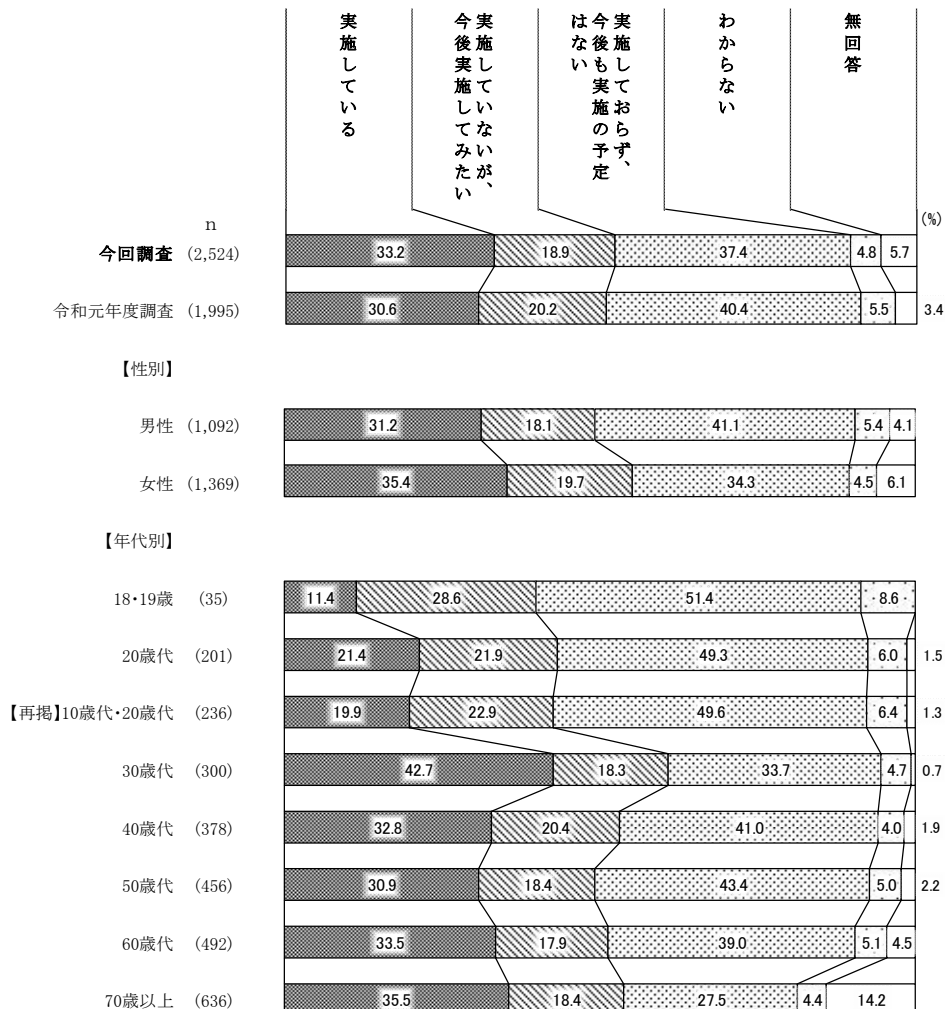
① 性別

「実施している」は女性（35.4%）の方が男性（31.2%）よりも4.2ポイント高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は男性（41.1%）の方が女性（34.3%）よりも6.8ポイント高くなっている。

② 年代別

「実施している」は30歳代（42.7%）で4割強と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は10歳代・20歳代（49.6%）で約5割と最も高くなっている。

○ 「（9）家具類がない部屋で就寝」・性別／年代別



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

③ 地域別

「実施している」は川越比企地域（38.2%）で4割弱と最も高くなっている。一方で、「実施しておらず、今後も実施の予定はない」は秩父地域（45.9%）で4割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

「実施している」は男女ともに30歳代（女性44.2%・男性40.9%）で高くなっている。

⑤ 職業別

「実施している」は自営業・家族従業（計）（38.0%）で4割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「実施している」は家族形成期（51.4%）で5割強と最も高く、最も低い独身期（17.0%）と比べて34.4ポイント高くなっている。

○ 「(9) 家具類がない部屋で就寝」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	実施している	今後実施していないが、	今後実施しておらず、	わからない	無回答
全体	2,524	33.2	18.9	37.4	4.8	5.7
地域別						
南部地域	242	33.1	19.0	40.5	3.3	4.1
南西部地域	224	33.0	17.4	43.3	2.2	4.0
東部地域	399	34.1	15.3	38.8	6.0	5.8
さいたま地域	451	33.9	18.2	39.0	5.3	3.5
県央地域	192	29.7	19.8	37.0	8.3	5.2
川越比企地域	288	38.2	22.2	28.8	4.9	5.9
西部地域	259	31.7	21.6	36.3	4.2	6.2
利根地域	244	29.1	21.3	38.5	3.7	7.4
北部地域	159	35.8	19.5	33.3	5.0	6.3
秩父地域	37	27.0	8.1	45.9	2.7	16.2
性・年代別						
男性／18・19歳	9	22.2	44.4	22.2	11.1	-
20歳代	86	22.1	23.3	45.3	5.8	3.5
【再掲】10歳代・20歳代	95	22.1	25.3	43.2	6.3	3.2
30歳代	127	40.9	19.7	37.0	1.6	0.8
40歳代	158	32.3	18.4	43.7	5.1	0.6
50歳代	206	28.6	18.4	45.1	6.8	1.0
60歳代	220	29.5	14.1	45.0	6.8	4.5
70歳以上	285	32.3	17.9	35.1	4.9	9.8
女性／18・19歳	24	4.2	25.0	62.5	8.3	-
20歳代	107	20.6	20.6	52.3	6.5	-
【再掲】10歳代・20歳代	131	17.6	21.4	54.2	6.9	-
30歳代	172	44.2	17.4	30.8	7.0	0.6
40歳代	213	34.3	22.1	37.6	3.3	2.8
50歳代	246	32.5	18.7	42.3	3.7	2.8
60歳代	269	36.8	21.2	33.8	3.7	4.5
70歳以上	336	39.6	18.5	20.8	4.2	17.0
職業別						
自営業・家族従業（計）	184	38.0	21.2	28.8	4.3	7.6
雇用者（計）	1,336	32.9	19.5	40.4	4.6	2.5
無職（計）	958	32.7	18.1	35.4	5.2	8.7
ライフステージ別						
独身期	305	17.0	20.3	54.1	7.5	1.0
家族形成期	175	51.4	22.3	24.0	1.1	1.1
家族成長前期	203	48.3	21.2	27.1	3.4	-
家族成長後期	164	31.7	22.6	39.0	3.7	3.0
家族成熟期	459	31.2	17.0	41.8	5.7	4.4
高齢期	586	37.4	19.6	30.4	3.6	9.0
その他	632	29.3	16.1	39.1	5.7	9.8

(10) その他

○自宅での家具類の転倒・落下・移動による危険防止対策（32件）

【主な回答（一部抜粋）】

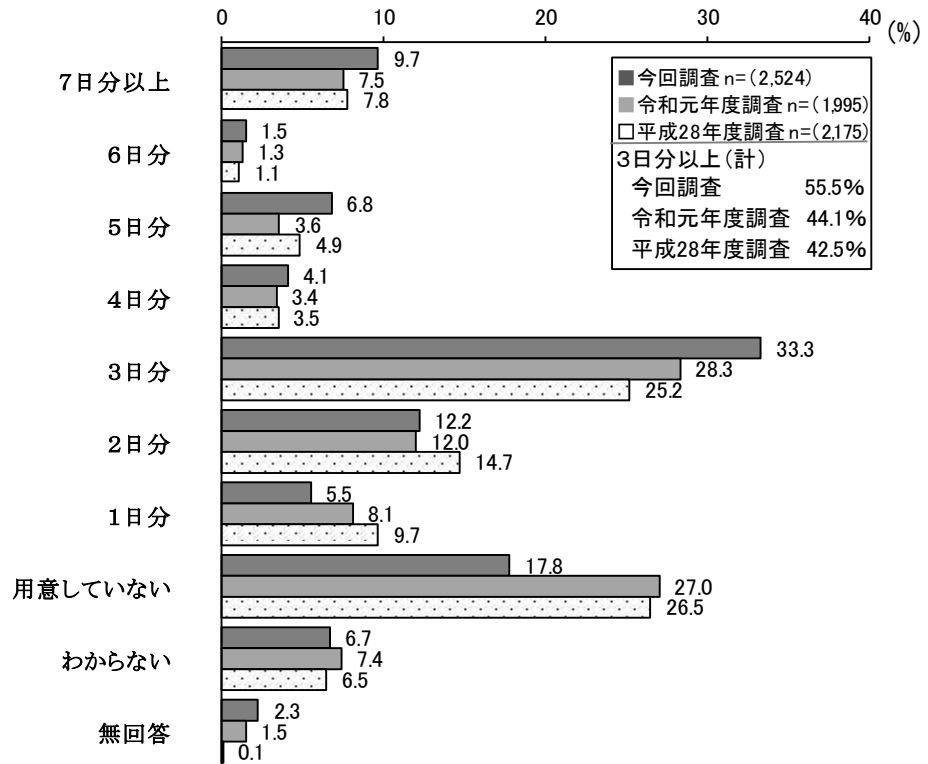
- ・食器棚等、地震があったとき、ドアがロックされドアが開かなくなる。
（「実施している」）
- ・低い家具使用。（「実施している」）
- ・生活は全て家具のない部屋。（「実施している」）
- ・家具の上に物を置かない。（「実施している」）

(4) 災害時に利用可能な備蓄状況

◇『3日分以上(計)』は食料品が55.5%、飲料水が57.6%

問20 あなたの家では、災害時に利用できる食料品及び飲料水を何日分用意していますか。
(各項目それぞれ〇は1つずつ)

■食料品



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

災害時に利用可能な備蓄状況について、食料品は「3日分」(33.3%)が3割強と最も高く、次いで「用意していない」(17.8%)、「2日分」(12.2%)となっている。なお、備蓄量を「3日分」以上と回答した人の割合を合わせた『3日分以上(計)』(55.5%)は5割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、『3日分以上(計)』は11.4ポイント増加し、「用意していない」が9.2ポイント減少している。

【属性別比較】

① 地域別

『3日分以上（計）』は秩父地域（64.9%）で6割台半ばと最も高く、北部地域（39.6%）で低くなっている。一方で、「用意していない」は北部地域（23.3%）、利根地域（21.7%）で2割強と高くなっている。

② 性別

『3日分以上（計）』は女性（57.3%）の方が男性（54.2%）よりも3.1ポイント高くなっている。

③ 年代別

『3日分以上（計）』は年代が上がるほど割合が高くなる傾向がみられ、60歳代（63.0%）と70歳以上（62.7%）で6割強と高くなっている。一方で、「用意していない」は10歳代・20歳代（25.0%）で2割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

『3日分以上（計）』は女性70歳以上（68.8%）で7割弱と最も高くなっている。一方で、「用意していない」は女性10歳代・20歳代（27.5%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

『3日分以上（計）』は自営業・家族従業（計）（64.1%）で6割台半ばと最も高くなっている。一方で、「用意していない」は雇用者（計）（19.2%）で約2割と最も高くなっている。

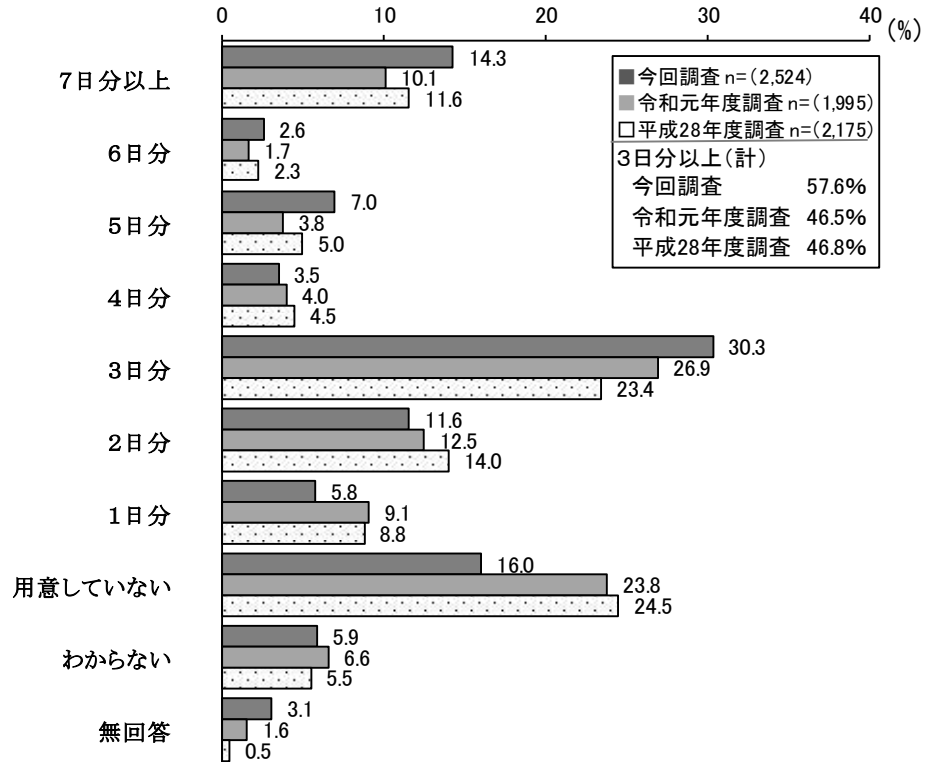
⑥ ライフステージ別

『3日分以上（計）』は高齢期（66.6%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「用意していない」は独身期（21.6%）で2割強と最も高くなっている。

○災害時に利用可能な備蓄状況（食料品）・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

	調査数 n	7日分以上	6日分	5日分	4日分	3日分	2日分	1日分	用意していない	わからない	無回答	3日分以上（計） (%)
全体	2,524	9.7	1.5	6.8	4.1	33.3	12.2	5.5	17.8	6.7	2.3	55.5
地域別												
南部地域	242	11.6	1.2	4.5	5.4	38.4	10.7	2.9	17.8	5.8	1.7	61.2
南西部地域	224	9.8	0.9	9.8	4.0	31.3	12.1	4.9	19.6	6.3	1.3	55.8
東部地域	399	7.8	1.3	7.3	4.8	31.3	12.8	6.8	19.8	6.0	2.3	52.4
さいたま地域	451	8.6	1.8	7.8	4.9	38.4	12.6	6.0	12.9	5.8	1.3	61.4
県央地域	192	12.5	3.6	4.7	2.1	33.9	8.9	7.3	16.1	10.4	0.5	56.8
川越比企地域	288	11.5	1.0	6.3	5.2	33.0	10.4	4.5	17.0	8.0	3.1	56.9
西部地域	259	9.7	1.9	8.1	3.9	31.3	11.6	4.6	18.5	8.5	1.9	54.8
利根地域	244	10.2	1.2	6.1	2.5	32.4	14.8	5.3	21.7	4.1	1.6	52.5
北部地域	159	6.9	0.6	6.3	3.1	22.6	17.6	7.5	23.3	7.5	4.4	39.6
秩父地域	37	13.5	-	5.4	2.7	43.2	8.1	2.7	10.8	8.1	5.4	64.9
性別												
男性	1,092	9.2	1.1	6.2	4.7	33.0	11.6	5.8	20.1	6.7	1.6	54.2
女性	1,369	10.3	1.8	7.5	3.9	33.9	12.9	5.3	16.0	6.6	1.9	57.3
年代別												
18・19歳	35	5.7	-	5.7	2.9	11.4	2.9	2.9	34.3	34.3	-	25.7
20歳代	201	10.9	2.0	5.5	3.5	23.4	7.0	7.0	23.4	16.9	0.5	45.3
【再掲】10歳代・20歳代	236	10.2	1.7	5.5	3.4	21.6	6.4	6.4	25.0	19.5	0.4	42.4
30歳代	300	7.7	1.3	4.0	3.0	31.7	15.3	6.7	20.0	10.0	0.3	47.7
40歳代	378	6.9	1.1	4.5	1.9	35.7	16.4	5.8	19.3	7.7	0.8	50.0
50歳代	456	11.2	0.4	6.8	4.6	32.2	14.3	6.4	16.9	5.7	1.5	55.3
60歳代	492	10.4	1.8	8.1	4.3	38.4	11.0	5.1	16.7	2.6	1.6	63.0
70歳以上	636	11.0	2.2	9.3	6.0	34.3	9.7	4.1	15.1	3.8	4.6	62.7
性・年代別												
男性／18・19歳	9	11.1	-	-	-	22.2	-	11.1	22.2	33.3	-	33.3
20歳代	86	12.8	2.3	5.8	4.7	24.4	8.1	4.7	19.8	16.3	1.2	50.0
【再掲】10歳代・20歳代	95	12.6	2.1	5.3	4.2	24.2	7.4	5.3	20.0	17.9	1.1	48.4
30歳代	127	9.4	2.4	4.7	4.7	30.7	12.6	5.5	21.3	8.7	-	52.0
40歳代	158	7.6	-	3.8	1.9	37.3	17.1	3.8	20.3	7.6	0.6	50.6
50歳代	206	9.2	0.5	4.9	4.9	29.6	14.1	8.3	21.4	6.3	1.0	49.0
60歳代	220	9.5	0.9	8.2	2.7	40.9	10.0	5.5	17.7	3.2	1.4	62.3
70歳以上	285	8.8	1.4	8.1	7.7	30.5	9.1	5.6	20.4	4.6	3.9	56.5
女性／18・19歳	24	4.2	-	8.3	4.2	8.3	4.2	-	33.3	37.5	-	25.0
20歳代	107	10.3	0.9	5.6	2.8	22.4	6.5	8.4	26.2	16.8	-	42.1
【再掲】10歳代・20歳代	131	9.2	0.8	6.1	3.1	19.8	6.1	6.9	27.5	20.6	-	38.9
30歳代	172	6.4	0.6	3.5	1.7	32.6	17.4	7.6	19.2	10.5	0.6	44.8
40歳代	213	6.6	1.9	4.7	1.9	34.3	16.4	7.5	17.8	8.0	0.9	49.3
50歳代	246	13.0	0.4	8.5	4.5	34.1	14.6	4.9	13.4	4.9	1.6	60.6
60歳代	269	11.2	2.6	8.2	5.6	35.7	11.9	4.8	16.0	2.2	1.9	63.2
70歳以上	336	12.5	3.0	10.4	4.8	38.1	10.4	2.7	10.7	3.3	4.2	68.8
職業別												
自営業・家族従業（計）	184	15.2	1.6	6.5	6.5	34.2	10.9	2.2	15.8	3.8	3.3	64.1
雇用者（計）	1,336	8.1	1.2	5.4	3.0	33.0	15.0	6.9	19.2	7.3	1.0	50.7
無職（計）	958	11.3	1.9	9.1	5.3	33.7	8.7	4.2	16.4	6.7	2.8	61.3
ライフステージ別												
独身期	305	9.5	2.0	4.9	3.0	23.0	9.8	6.2	21.6	19.3	0.7	42.3
家族形成期	175	6.9	1.7	4.6	3.4	37.1	13.7	7.4	18.9	6.3	-	53.7
家族成長前期	203	7.9	-	3.9	3.4	33.0	17.2	5.4	19.7	9.4	-	48.3
家族成長後期	164	9.1	0.6	1.8	3.7	36.6	15.2	7.3	18.3	7.3	-	51.8
家族成熟期	459	9.2	0.4	6.8	4.4	35.9	14.6	6.3	17.0	4.1	1.3	56.6
高齢期	586	10.6	2.9	9.7	5.3	38.1	11.1	3.4	13.7	2.6	2.7	66.6
その他	632	10.9	1.4	7.9	4.0	30.2	10.0	5.5	19.5	5.4	5.2	54.4

■飲料水



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

災害時に利用可能な備蓄状況について、飲料水は「3日分」(30.3%)が3割を超えて最も高く、次いで「用意していない」(16.0%)、「7日分以上」(14.3%)、「2日分」(11.6%)となっている。なお、備蓄量を「3日分」以上と回答した人の割合を合わせた『3日分以上(計)』(57.6%)は5割台半ばを超えている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「用意していない」が7.8ポイント減少し、『3日分以上(計)』は11.1ポイント増加している。

【属性別比較】

① 地域別

『3日分以上（計）』は南部地域（64.5%）とさいたま地域（64.1%）で6割台半ばと高く、北部地域（41.5%）で低くなっている。一方で、「用意していない」は北部地域（24.5%）で2割台半ばと高くなっている。

② 性別

『3日分以上（計）』は女性（59.9%）の方が男性（55.9%）よりも4.0ポイント高くなっている。

③ 年代別

『3日分以上（計）』は年代が上がるほど割合が高くなる傾向がみられ、70歳以上（64.8%）と60歳代（64.2%）で6割台半ばと高くなっている。一方で、「用意していない」は10歳代・20歳代（21.2%）で2割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

『3日分以上（計）』は女性70歳以上（70.5%）で7割を超え、男女ともに60歳代（女性64.3%・男性64.1%）で6割台半ばと高くなっている。一方で、「用意していない」は女性10歳代・20歳代（25.2%）で2割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

『3日分以上（計）』は自営業・家族従業（計）（69.6%）で約7割と最も高くなっている。一方で、「用意していない」は雇用者（計）（18.3%）で2割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『3日分以上（計）』は高齢期（68.1%）で7割弱と最も高くなっている。一方で、「用意していない」は独身期（22.0%）で2割強と最も高くなっている。

○災害時に利用可能な備蓄状況（飲料水）・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別
／ライフステージ別

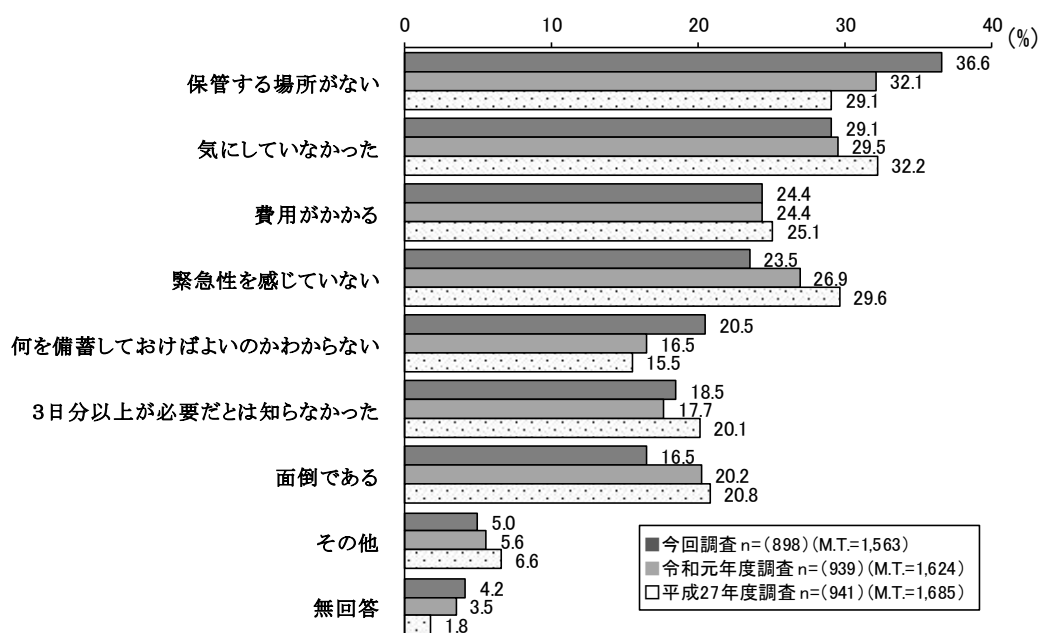
	調査数 n	7 日 分 以上	6 日 分	5 日 分	4 日 分	3 日 分	2 日 分	1 日 分	用 意 し て い な い	わ か ら な い	無 回 答	3 日 分 以上 (計)
全 体	2,524	14.3	2.6	7.0	3.5	30.3	11.6	5.8	16.0	5.9	3.1	57.6
地域別												
南部地域	242	17.4	2.5	8.3	4.1	32.2	8.7	4.5	15.7	4.1	2.5	64.5
南西部地域	224	15.6	3.6	7.1	3.6	29.5	10.3	8.0	13.8	6.3	2.2	59.4
東部地域	399	12.3	3.3	7.0	3.0	28.6	11.8	7.5	18.3	5.3	3.0	54.1
さいたま地域	451	16.2	1.1	7.5	3.8	35.5	12.0	5.8	11.1	5.8	1.3	64.1
県央地域	192	16.1	3.1	6.8	5.2	27.1	11.5	4.2	14.6	9.4	2.1	58.3
川越比企地域	288	15.3	2.4	5.9	3.5	30.9	10.1	4.2	17.4	7.6	2.8	58.0
西部地域	259	14.3	3.1	7.7	3.1	29.7	10.8	5.4	17.8	5.8	2.3	57.9
利根地域	244	11.5	4.1	7.0	3.3	28.7	15.6	6.6	16.4	3.7	3.3	54.5
北部地域	159	8.8	1.9	6.3	1.3	23.3	15.1	5.0	24.5	6.3	7.5	41.5
秩父地域	37	10.8	-	2.7	2.7	37.8	10.8	8.1	10.8	8.1	8.1	54.1
性別												
男性	1,092	13.5	2.4	6.5	3.1	30.4	11.4	6.0	17.4	6.6	2.7	55.9
女性	1,369	15.2	2.8	7.6	3.9	30.5	11.8	5.8	14.8	5.2	2.6	59.9
年代別												
18・19歳	35	11.4	-	5.7	-	17.1	5.7	5.7	25.7	28.6	-	34.3
20歳代	201	15.4	1.0	4.0	2.5	22.9	9.5	6.5	20.4	16.4	1.5	45.8
【再掲】10歳代・20歳代	236	14.8	0.8	4.2	2.1	22.0	8.9	6.4	21.2	18.2	1.3	44.1
30歳代	300	14.3	1.7	3.3	4.3	27.7	13.7	8.0	19.3	7.0	0.7	51.3
40歳代	378	10.1	2.1	6.1	2.1	33.3	14.3	5.6	18.3	6.9	1.3	53.7
50歳代	456	15.1	1.1	6.4	2.2	31.4	12.9	6.1	17.3	5.3	2.2	56.1
60歳代	492	15.2	2.6	7.1	4.1	35.2	11.6	6.5	11.8	2.6	3.3	64.2
70歳以上	636	15.6	5.2	10.8	4.9	28.3	9.0	4.1	13.7	3.3	5.2	64.8
性・年代別												
男性／18・19歳	9	22.2	-	-	-	22.2	11.1	-	11.1	33.3	-	44.4
20歳代	86	18.6	2.3	4.7	-	26.7	8.1	7.0	14.0	17.4	1.2	52.3
【再掲】10歳代・20歳代	95	18.9	2.1	4.2	-	26.3	8.4	6.3	13.7	18.9	1.1	51.6
30歳代	127	13.4	2.4	4.7	3.9	24.4	15.7	7.1	21.3	7.1	-	48.8
40歳代	158	12.0	1.3	7.0	2.5	32.3	14.6	3.8	18.4	7.6	0.6	55.1
50歳代	206	11.7	1.0	5.3	1.9	29.6	13.6	6.8	22.3	6.3	1.5	49.5
60歳代	220	13.2	1.8	6.4	3.2	39.5	10.5	6.4	11.8	3.2	4.1	64.1
70歳以上	285	14.0	4.6	8.8	4.9	26.7	8.1	6.0	17.2	4.6	5.3	58.9
女性／18・19歳	24	8.3	-	8.3	-	16.7	4.2	8.3	25.0	29.2	-	33.3
20歳代	107	13.1	-	3.7	4.7	19.6	10.3	6.5	25.2	15.0	1.9	41.1
【再掲】10歳代・20歳代	131	12.2	-	4.6	3.8	19.1	9.2	6.9	25.2	17.6	1.5	39.7
30歳代	172	15.1	1.2	2.3	4.7	30.2	12.2	8.7	18.0	6.4	1.2	53.5
40歳代	213	8.9	2.3	5.6	1.9	33.8	14.1	7.0	18.3	6.1	1.9	52.6
50歳代	246	18.3	1.2	7.3	2.4	32.9	12.6	5.7	13.0	4.1	2.4	62.2
60歳代	269	17.1	3.3	7.8	4.8	31.2	12.6	6.7	11.9	2.2	2.2	64.3
70歳以上	336	16.7	5.7	12.8	5.1	30.4	9.5	2.7	10.4	2.4	4.5	70.5
職業別												
自営業・家族従業（計）	184	21.2	2.2	7.6	2.2	36.4	8.2	3.3	12.0	3.3	3.8	69.6
雇用者（計）	1,336	12.3	1.6	5.2	2.9	30.7	14.1	6.6	18.3	6.2	2.1	52.7
無職（計）	958	16.0	4.0	9.6	4.6	28.8	8.8	5.3	13.5	6.2	3.3	62.9
ライフステージ別												
独身期	305	14.4	0.7	4.6	1.0	20.3	10.5	7.5	22.0	17.4	1.6	41.0
家族形成期	175	14.3	1.7	4.0	6.9	32.0	14.9	6.9	14.3	5.1	-	58.9
家族成長前期	203	11.8	1.0	3.9	3.0	34.0	14.3	6.4	17.7	6.9	1.0	53.7
家族成長後期	164	9.8	0.6	3.7	1.8	37.2	12.2	8.5	19.5	6.7	-	53.0
家族成熟期	459	14.2	3.1	5.2	3.1	34.4	13.9	7.2	12.4	3.3	3.3	59.9
高齢期	586	15.5	3.9	10.6	5.1	32.9	9.9	4.9	11.9	2.2	2.9	68.1
その他	632	15.0	3.3	8.7	3.2	26.1	10.1	3.6	18.5	5.4	6.0	56.3

(4-1) 3日以上の食料品を備蓄していない理由

◇「保管する場所がない」が36.6%

(問20(1)で「6. 2日分」、「7. 1日分」、「8. 用意していない」のいずれかと答えられた方にお伺いします。)

問20(1)-1 あなたの家で、3日以上の食料品の備蓄をしていない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

3日以上の食料品の備蓄をしていない理由は、「保管する場所がない」(36.6%)が3割台半ばを超えて最も高く、次いで、「気にしていなかった」(29.1%)、「費用がかかる」(24.4%)、「緊急性を感じていない」(23.5%)、「何を備蓄しておけばよいのかわからない」(20.5%)、「3日以上が必要だとは知らなかった」(18.5%)、「面倒である」(16.5%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「保管する場所がない」は4.5ポイント増加している。一方で、「緊急性を感じていない」は3.4ポイント減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「保管する場所がない」は南西部地域（45.1%）で4割台半ばと最も高くなっている。「気にしていなかった」は利根地域（36.3%）で3割台半ばを超えて高くなっている。「費用がかかる」は県央地域（32.3%）で3割強と最も高くなっている。

※秩父地域（n=8）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「保管する場所がない」は女性（40.4%）の方が男性（32.8%）よりも7.6ポイント高く、「気にしていなかった」は男性（36.7%）の方が女性（23.3%）よりも13.4ポイント高くなっている。

③ 年代別

「保管する場所がない」は30歳代（46.0%）で4割台半ばを超えて最も高く、「気にしていなかった」は70歳以上（37.0%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。「費用がかかる」は50歳代（30.4%）で3割を超えて最も高くなっている。「緊急性を感じていない」は60歳代（33.5%）で3割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「保管する場所がない」は女性50歳代（51.9%）で5割強と最も高くなっている。「気にしていなかった」は男性70歳以上（42.0%）で4割強と最も高くなっている。「費用がかかる」は男女ともに50歳代（女性30.9%・男性30.0%）で高くなっている。

⑤ 職業別

「気にしていなかった」は自営業・家族従業（計）（43.4%）で4割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「保管する場所がない」は家族成長前期（51.2%）で5割強と最も高くなっている。

○3日以上の食料品を備蓄していない理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／
職業別／ライフステージ別

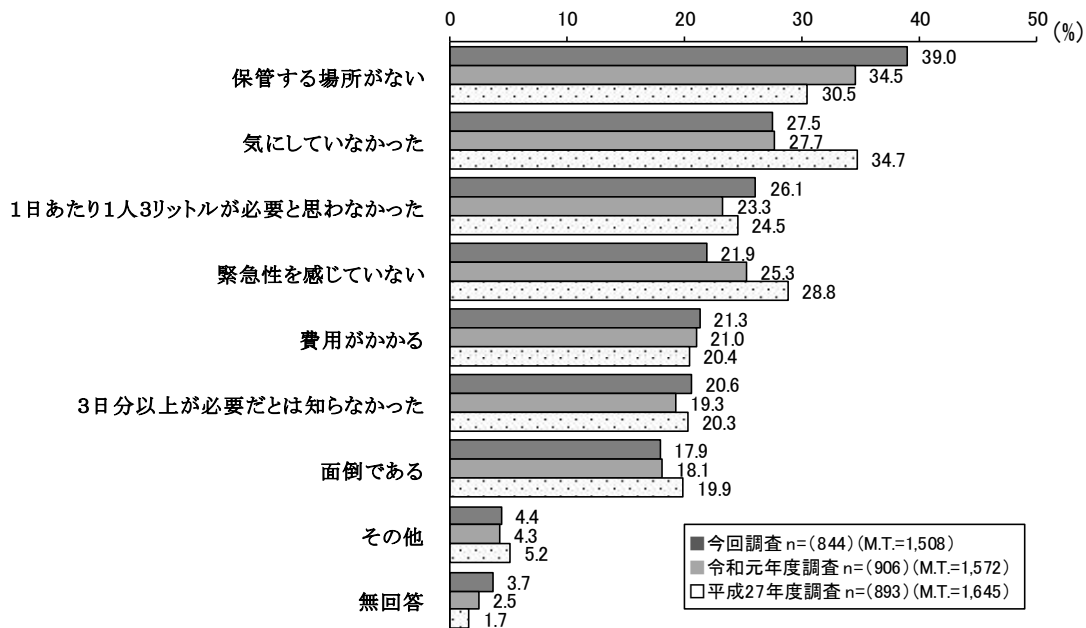
	調査数 n	保管する場所がない	気にしていなかった	費用がかかる	緊急性を感じていない	いのかわかからない	何を備蓄しておけばよ	は3日分以上が必要だと 知らなかった	面倒である	その他	無回答 (%)
全体	898	36.6	29.1	24.4	23.5	20.5	18.5	16.5	5.0	4.2	
地域別											
南部地域	76	43.4	28.9	23.7	22.4	22.4	15.8	25.0	11.8	7.9	
南西部地域	82	45.1	28.0	19.5	19.5	23.2	23.2	15.9	6.1	2.4	
東部地域	157	36.3	29.9	28.7	17.2	19.7	17.2	10.8	5.7	2.5	
さいたま地域	142	39.4	21.1	21.1	20.4	21.1	22.5	16.9	4.9	4.2	
県央地域	62	37.1	32.3	32.3	30.6	27.4	22.6	21.0	-	3.2	
川越比企地域	92	28.3	33.7	20.7	23.9	16.3	18.5	19.6	3.3	4.3	
西部地域	90	36.7	27.8	24.4	23.3	16.7	18.9	17.8	3.3	6.7	
利根地域	102	33.3	36.3	25.5	29.4	17.6	15.7	12.7	3.9	2.0	
北部地域	77	29.9	28.6	24.7	31.2	23.4	11.7	18.2	5.2	5.2	
秩父地域	8	12.5	37.5	12.5	37.5	12.5	25.0	-	12.5	-	
性別											
男性	409	32.8	36.7	23.0	24.9	18.6	20.5	21.3	2.4	3.7	
女性	468	40.4	23.3	25.0	22.4	21.8	17.1	12.6	7.1	4.3	
年代別											
18・19歳	14	14.3	42.9	14.3	35.7	14.3	7.1	14.3	14.3	-	
20歳代	75	38.7	33.3	25.3	12.0	20.0	20.0	10.7	8.0	-	
【再掲】10歳代・20歳代	89	34.8	34.8	23.6	15.7	19.1	18.0	11.2	9.0	-	
30歳代	126	46.0	27.0	25.4	21.4	15.9	19.0	17.5	4.8	2.4	
40歳代	157	33.1	28.0	27.4	19.7	21.0	15.9	21.0	5.1	2.5	
50歳代	171	41.5	21.6	30.4	21.1	20.5	21.1	17.5	4.1	5.3	
60歳代	161	28.6	28.0	24.2	33.5	24.2	19.9	14.9	3.7	6.8	
70歳以上	184	36.4	37.0	16.3	25.5	20.1	17.4	15.2	4.9	4.9	
性・年代別											
男性／18・19歳	3	33.3	66.7	-	33.3	-	-	33.3	-	-	
20歳代	28	32.1	39.3	17.9	17.9	21.4	17.9	10.7	7.1	-	
【再掲】10歳代・20歳代	31	32.3	41.9	16.1	19.4	19.4	16.1	12.9	6.5	-	
30歳代	50	44.0	28.0	18.0	18.0	14.0	18.0	24.0	4.0	2.0	
40歳代	65	30.8	41.5	29.2	23.1	21.5	21.5	29.2	3.1	1.5	
50歳代	90	32.2	32.2	30.0	22.2	17.8	24.4	23.3	2.2	4.4	
60歳代	73	21.9	34.2	21.9	32.9	23.3	21.9	21.9	1.4	5.5	
70歳以上	100	37.0	42.0	18.0	28.0	16.0	18.0	15.0	1.0	5.0	
女性／18・19歳	9	11.1	33.3	22.2	33.3	22.2	11.1	11.1	22.2	-	
20歳代	44	45.5	31.8	27.3	9.1	20.5	20.5	11.4	6.8	-	
【再掲】10歳代・20歳代	53	39.6	32.1	26.4	13.2	20.8	18.9	11.3	9.4	-	
30歳代	76	47.4	26.3	30.3	23.7	17.1	19.7	13.2	5.3	2.6	
40歳代	89	34.8	19.1	24.7	16.9	20.2	12.4	14.6	6.7	3.4	
50歳代	81	51.9	9.9	30.9	19.8	23.5	17.3	11.1	6.2	6.2	
60歳代	88	34.1	22.7	26.1	34.1	25.0	18.2	9.1	5.7	8.0	
70歳以上	80	36.3	32.5	12.5	23.8	23.8	17.5	16.3	10.0	3.8	
職業別											
自営業・家族従業（計）	53	34.0	43.4	13.2	32.1	15.1	17.0	7.5	1.9	3.8	
雇用者（計）	548	38.5	26.6	26.8	20.6	20.8	17.9	18.2	4.6	3.1	
無職（計）	280	33.9	31.4	21.8	27.9	20.4	20.4	15.4	6.4	5.7	
ライフステージ別											
独身期	115	35.7	39.1	23.5	17.4	11.3	17.4	14.8	7.8	0.9	
家族形成期	70	42.9	24.3	24.3	18.6	22.9	18.6	12.9	1.4	1.4	
家族成長前期	86	51.2	18.6	27.9	24.4	19.8	19.8	18.6	5.8	1.2	
家族成長後期	67	32.8	23.9	28.4	14.9	20.9	20.9	16.4	9.0	1.5	
家族成熟期	174	40.2	25.9	28.7	23.0	23.6	20.1	19.0	4.0	5.2	
高齢期	165	30.3	34.5	18.2	31.5	18.2	17.0	12.7	7.9	3.6	
その他	221	32.6	29.4	23.5	24.9	24.0	17.6	18.6	1.8	8.6	

(4-2) 3日以上の飲料水を備蓄していない理由

◇「保管する場所がない」が39.0%

(問20(2)で「6. 2日分」、「7. 1日分」、「8. 用意していない」のいずれかと答えただけの方にお伺いします。)

問20(2)-1 あなたの家で、3日以上の飲料水の備蓄をしていない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

3日以上の飲料水の備蓄をしていない理由は、「保管する場所がない」(39.0%)が約4割と最も高く、次いで、「気にしていなかった」(27.5%)、「1日あたり1人3リットルが必要と思わなかった」(26.1%)、「緊急性を感じていない」(21.9%)、「費用がかかる」(21.3%)、「3日以上が必要だとは知らなかった」(20.6%)、「面倒である」(17.9%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「保管する場所がない」は4.5ポイント増加している。一方で、「緊急性を感じていない」は3.4ポイント減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「保管する場所がない」は県央地域（50.0%）で5割と最も高くなっている。「気にしていなかった」は川越比企地域（33.0%）と県央地域（32.8%）で3割強と高くなっている。「緊急性を感じていない」は西部地域（30.7%）で3割を超えて最も高くなっている。

※秩父地域（n=11）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

② 性別

「保管する場所がない」は女性（42.7%）の方が男性（34.4%）よりも8.3ポイント高く、「気にしていなかった」は男性（36.2%）の方が女性（20.5%）よりも15.7ポイント高くなっている。

③ 年代別

「保管する場所がない」は30歳代（52.8%）で5割強と最も高くなっている。「気にしていなかった」は70歳以上（35.3%）で3割台半ばと最も高く、「緊急性を感じていない」と「1日あたり1人3リットルが必要と思わなかった」は60歳代（32.0%・30.6%）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

「保管する場所がない」は女性30歳代（55.2%）で5割台半ばと最も高くなっている。「気にしていなかった」は男性40歳代（43.1%）で4割強と最も高く、「緊急性を感じていない」は女性60歳代（33.3%）で3割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「保管する場所がない」は雇用者（計）（43.2%）で4割強と最も高く、「気にしていなかった」は自営業・家族従業（計）（39.5%）で約4割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「保管する場所がない」は家族成長前期（56.4%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「気にしていなかった」は高齢期（33.1%）で3割強と最も高くなっている。

○3日分以上の飲料水を備蓄していない理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	保管する場所がない	気にしていないかつた	かつた トル 1日あたり 1人 3リットル 必要 と思 わな い	緊急性を感じていない	費用がかかる	3日分以上が必要だと知らなかつた	面倒である	その他	無回答
全体	844	39.0	27.5	26.1	21.9	21.3	20.6	17.9	4.4	3.7
地域別										
南部地域	70	40.0	27.1	22.9	20.0	27.1	14.3	31.4	8.6	2.9
南西部地域	72	43.1	26.4	29.2	13.9	13.9	27.8	20.8	5.6	2.8
東部地域	150	36.7	27.3	20.0	16.7	23.3	15.3	14.0	4.0	5.3
さいたま地域	130	42.3	23.1	30.0	17.7	15.4	21.5	15.4	6.9	2.3
県央地域	58	50.0	32.8	29.3	19.0	25.9	19.0	25.9	3.4	3.4
川越比企地域	91	29.7	33.0	29.7	28.6	23.1	18.7	15.4	4.4	4.4
西部地域	88	39.8	27.3	27.3	30.7	20.5	27.3	17.0	2.3	2.3
利根地域	94	37.2	23.4	27.7	27.7	17.0	34.0	13.8	-	4.3
北部地域	71	39.4	29.6	19.7	26.8	28.2	11.3	22.5	4.2	2.8
秩父地域	11	18.2	45.5	27.3	27.3	27.3	-	-	9.1	9.1
性別										
男性	381	34.4	36.2	26.2	23.9	21.8	24.7	23.4	3.1	2.4
女性	443	42.7	20.5	26.4	20.8	20.8	17.6	14.0	5.4	4.5
年代別										
18・19歳	13	23.1	30.8	23.1	38.5	15.4	7.7	15.4	7.7	-
20歳代	73	45.2	31.5	19.2	11.0	17.8	13.7	16.4	5.5	5.5
【再掲】10歳代・20歳代	86	41.9	31.4	19.8	15.1	17.4	12.8	16.3	5.8	4.7
30歳代	123	52.8	22.8	27.6	15.4	30.9	21.1	17.1	3.3	0.8
40歳代	144	40.3	25.7	28.5	16.0	22.9	17.4	22.2	2.8	-
50歳代	166	42.8	23.5	23.5	19.9	25.9	20.5	21.7	4.8	4.8
60歳代	147	30.6	25.9	30.6	32.0	19.7	28.6	15.6	3.4	3.4
70歳以上	170	28.8	35.3	25.3	28.8	12.4	20.6	14.7	5.9	7.6
性・年代別										
男性／18・19歳	2	50.0	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-
20歳代	25	32.0	44.0	16.0	12.0	16.0	20.0	20.0	8.0	-
【再掲】10歳代・20歳代	27	33.3	40.7	14.8	14.8	14.8	18.5	22.2	7.4	-
30歳代	56	50.0	25.0	26.8	17.9	28.6	21.4	25.0	3.6	1.8
40歳代	58	32.8	43.1	31.0	20.7	20.7	22.4	27.6	3.4	-
50歳代	88	34.1	34.1	25.0	23.9	25.0	27.3	27.3	2.3	2.3
60歳代	63	30.2	33.3	31.7	30.2	22.2	31.7	23.8	3.2	1.6
70歳以上	89	29.2	41.6	23.6	28.1	16.9	22.5	15.7	2.2	5.6
女性／18・19歳	9	22.2	33.3	33.3	33.3	22.2	11.1	11.1	11.1	-
20歳代	45	51.1	26.7	22.2	11.1	17.8	11.1	15.6	4.4	8.9
【再掲】10歳代・20歳代	54	46.3	27.8	24.1	14.8	18.5	11.1	14.8	5.6	7.4
30歳代	67	55.2	20.9	28.4	13.4	32.8	20.9	10.4	3.0	-
40歳代	84	46.4	14.3	27.4	13.1	23.8	13.1	19.0	2.4	-
50歳代	77	53.2	11.7	20.8	15.6	26.0	13.0	15.6	7.8	7.8
60歳代	84	31.0	20.2	29.8	33.3	17.9	26.2	9.5	3.6	4.8
70歳以上	76	27.6	30.3	27.6	31.6	6.6	19.7	14.5	10.5	7.9
職業別										
自営業・家族従業（計）	43	25.6	39.5	27.9	30.2	20.9	20.9	9.3	4.7	4.7
雇用者（計）	521	43.2	24.6	27.3	18.4	23.8	20.7	20.2	3.8	2.5
無職（計）	264	32.2	31.1	23.5	28.4	16.7	20.8	15.5	5.3	5.7
ライフステージ別										
独身期	122	40.2	32.8	23.0	13.1	21.3	19.7	18.9	4.9	2.5
家族形成期	63	55.6	22.2	28.6	15.9	27.0	15.9	11.1	3.2	1.6
家族成長前期	78	56.4	14.1	32.1	17.9	30.8	20.5	23.1	2.6	1.3
家族成長後期	66	47.0	22.7	24.2	16.7	27.3	19.7	15.2	6.1	-
家族成熟期	154	37.7	22.7	28.6	21.4	26.6	21.4	23.4	3.2	5.8
高齢期	157	33.1	33.1	23.6	32.5	14.0	21.7	10.8	7.6	2.5
その他	204	29.4	31.9	25.5	24.5	15.7	21.6	19.6	2.9	6.4

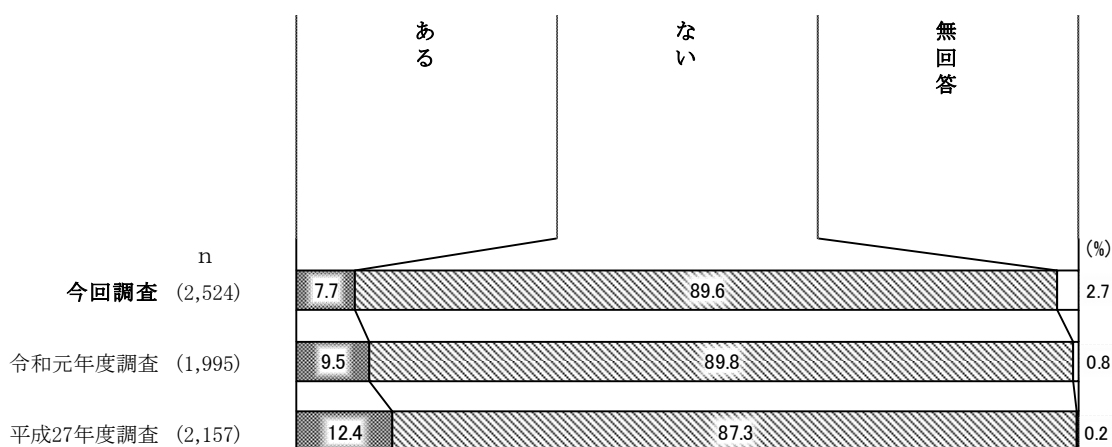
(5) 災害用伝言サービスの体験利用経験

◇「ない」が89.6%

「災害用伝言サービス」は、大規模な災害が発生した場合、被災地への電話がつながりにくくなることから、家族や知人との間での安否確認などを行うために通信事業者が提供しています。NTT東日本が提供する「災害用伝言ダイヤル171」「災害用伝言板web171」や、携帯電話各社が提供する「災害用伝言板」「災害用音声お届けサービス」があります。

問21 あなたは「災害用伝言サービス」を体験利用（※）したことがありますか。
(○は1つだけ)

※体験利用日：毎月1日・15日、防災週間（8/30～9/5）、
正月三が日（1/1～3）、防災とボランティア週間（1/15～21）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

災害用伝言サービスの体験利用経験は「ある」(7.7%)が低く、「ない」(89.6%)が約9割と高くなっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「ある」が1.8ポイント減少した。

【属性別比較】

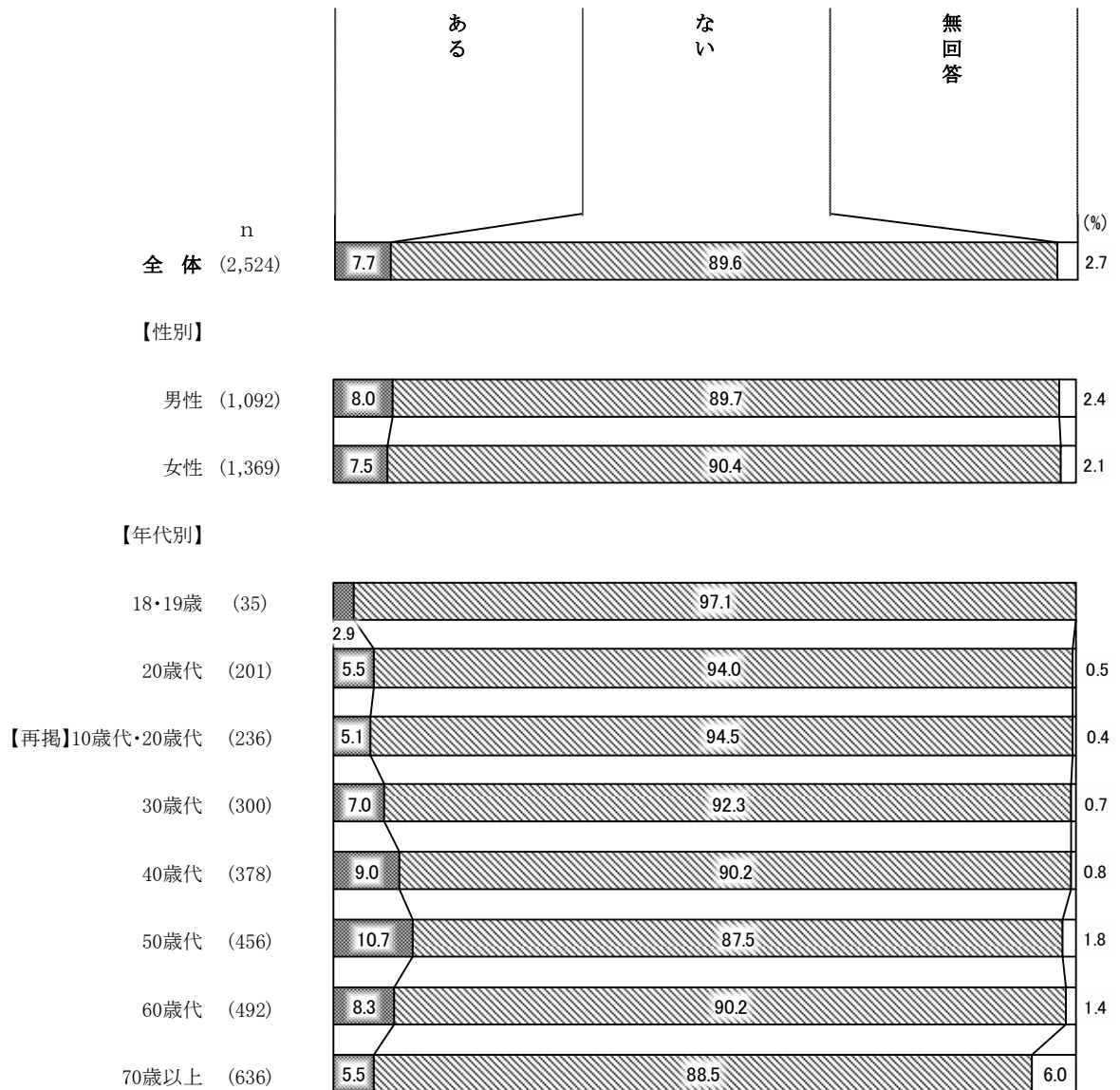
① 性別

性別では大きな差はみられない。

② 年代別

「ある」は50歳代(10.7%)で1割を超えて最も高く、それ以外の年代ではいずれも1割未満となっている。「ない」は10歳代・20歳代(94.5%)で9割台半ばと最も高く、いずれの年代でも8割台後半以上となっている。

○災害用伝言サービスの体験利用経験・性別／年代別



③ 地域別

「ある」は県央地域（9.9%）で約1割と最も高いが、いずれの地域も1割未満となっている。

④ 性・年代別

「ある」は女性の50歳代（11.8%）と40歳代（10.3%）で1割を超えて高いが、それ以外の性・年代ではいずれも1割未満となっている。

⑤ 職業別

「ある」はいずれの職業も1割未満となっている。

⑥ ライフステージ別

「ある」は家族成長後期（15.9%）で1割台半ばと最も高くなっている。

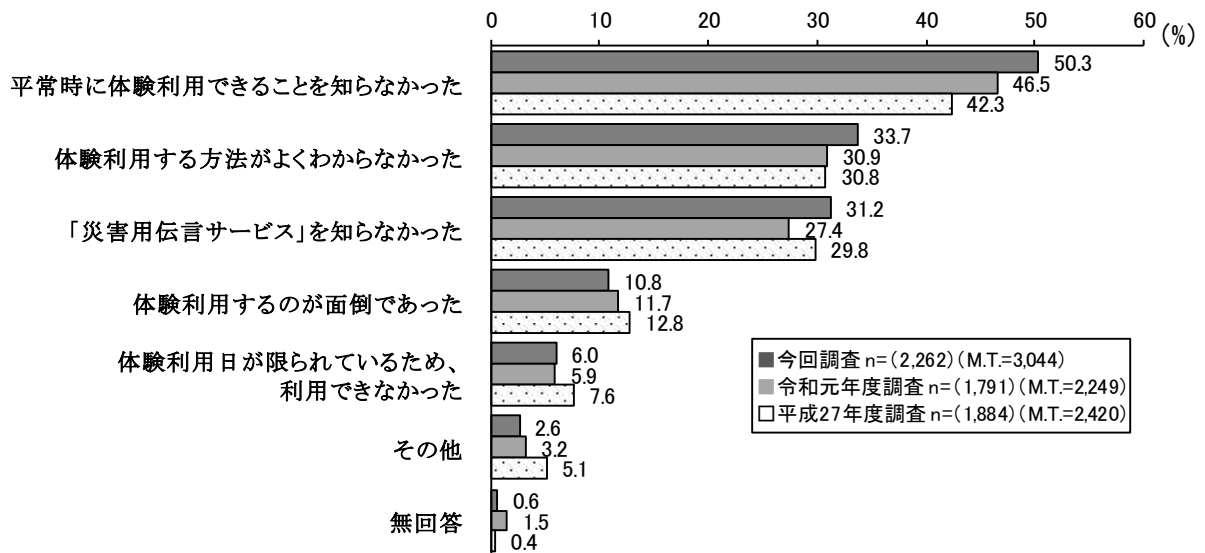
○災害用伝言サービスの体験利用経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	ある	ない	無回答
	n			
全体	2,524	7.7	89.6	2.7
地域別				
南部地域	242	7.4	90.1	2.5
南西部地域	224	7.6	91.5	0.9
東部地域	399	8.0	88.7	3.3
さいたま地域	451	7.8	90.7	1.6
県央地域	192	9.9	89.1	1.0
川越比企地域	288	9.0	88.2	2.8
西部地域	259	6.6	90.3	3.1
利根地域	244	7.8	89.8	2.5
北部地域	159	4.4	92.5	3.1
秩父地域	37	5.4	89.2	5.4
性・年代別				
男性／18・19歳	9	-	100.0	-
20歳代	86	9.3	89.5	1.2
【再掲】10歳代・20歳代	95	8.4	90.5	1.1
30歳代	127	7.9	92.1	-
40歳代	158	7.0	92.4	0.6
50歳代	206	9.7	88.3	1.9
60歳代	220	8.6	89.5	1.8
70歳以上	285	6.7	87.7	5.6
女性／18・19歳	24	4.2	95.8	-
20歳代	107	2.8	97.2	-
【再掲】10歳代・20歳代	131	3.1	96.9	-
30歳代	172	6.4	92.4	1.2
40歳代	213	10.3	88.7	0.9
50歳代	246	11.8	86.6	1.6
60歳代	269	8.2	90.7	1.1
70歳以上	336	4.5	90.2	5.4
職業別				
自営業・家族従業（計）	184	7.6	88.0	4.3
雇用者（計）	1,336	8.8	89.7	1.5
無職（計）	958	5.9	91.1	2.9
ライフステージ別				
独身期	305	5.2	93.8	1.0
家族形成期	175	8.6	91.4	-
家族成長前期	203	10.8	88.7	0.5
家族成長後期	164	15.9	83.5	0.6
家族成熟期	459	8.7	89.1	2.2
高齢期	586	7.0	90.4	2.6
その他	632	5.4	88.6	6.0

(5-1) 災害用伝言サービスを体験利用したことがない理由

◇「平常時に体験利用できることを知らなかった」が50.3%

(問21で「2. ない」と答えた方にお伺いします。)
 問21-1 あなたが「災害用伝言サービス」を体験利用したことがない理由は何ですか。
 あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

災害用伝言サービスを体験利用したことがない理由は、「平常時に体験利用できることを知らなかった」(50.3%) が5割を超えて最も高く、次いで「体験利用する方法がよくわからなかった」(33.7%)、「『災害用伝言サービス』を知らなかった」(31.2%) などとなっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「平常時に体験利用できることを知らなかった」(3.8ポイント)、「体験利用する方法がよくわからなかった」(2.8ポイント)、「『災害用伝言サービス』を知らなかった」(3.8ポイント)が増加している。

【属性別比較】

① 地域別

「平常時に体験利用できることを知らなかった」は、秩父地域（57.6%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「体験利用する方法がよくわからなかった」は東部地域（37.3%）と利根地域（37.0%）で3割台半ばを超えて高くなっている。「『災害用伝言サービス』を知らなかった」は利根地域（36.5%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

② 性別

「平常時に体験利用できることを知らなかった」は女性（54.6%）の方が男性（45.5%）よりも9.1ポイント高くなっている。「『災害用伝言サービス』を知らなかった」は男性（35.0%）の方が女性（27.8%）よりも7.2ポイント高くなっている。

③ 年代別

「平常時に体験利用できることを知らなかった」は30歳代（60.6%）で6割を超えて最も高く、「『災害用伝言サービス』を知らなかった」（45.6%）、「体験利用する方法がよくわからなかった」（45.5%）は70歳以上で4割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

「平常時に体験利用できることを知らなかった」は男女ともに30歳代（女性64.2%・男性56.4%）で最も高く、次いで50歳代（女性63.8%・男性50.5%）で高くなっている。「体験利用する方法がよくわからなかった」は女性70歳以上（47.2%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「平常時に体験利用できることを知らなかった」は雇用者（計）（55.0%）で5割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「平常時に体験利用できることを知らなかった」は家族形成期（61.9%）で6割強と最も高く、「体験利用する方法がよくわからなかった」は高齢期（44.0%）で4割台半ばと最も高くなっている。

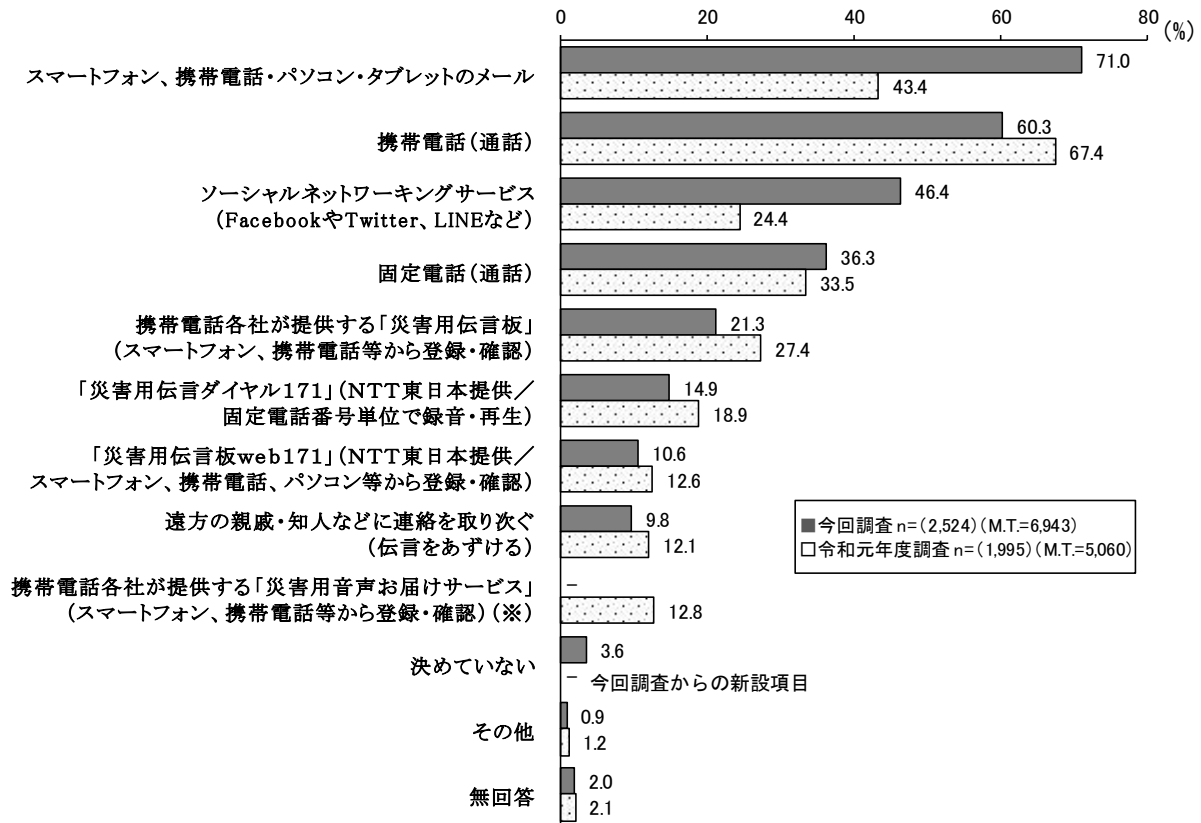
○災害用伝言サービスを体験利用したことがない理由・地域別／性別／年代別
／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	平常時に知らなかつた	体験利用しなかつた	「災害用伝言サービス」を知らなかつた	体験利用するの面倒であつた	体験利用のため、利用できなかった	その他	無回答
全体	2,262	50.3	33.7	31.2	10.8	6.0	2.6	0.6
地域別								
南部地域	218	53.7	32.1	30.7	9.6	6.0	4.1	-
南西部地域	205	46.3	31.7	30.2	11.7	8.8	3.4	-
東部地域	354	48.6	37.3	29.1	10.7	6.5	2.8	0.6
さいたま地域	409	50.6	30.8	30.3	9.5	5.4	1.7	0.7
県央地域	171	48.5	33.9	30.4	14.0	6.4	4.1	1.2
川越比企地域	254	47.6	32.7	35.0	10.6	5.5	1.2	2.0
西部地域	234	56.4	35.0	32.1	9.8	5.1	2.6	0.9
利根地域	219	46.6	37.0	36.5	9.6	4.6	2.7	-
北部地域	147	53.7	32.7	28.6	13.6	4.1	2.0	-
秩父地域	33	57.6	24.2	18.2	18.2	6.1	3.0	-
性別								
男性	979	45.5	34.2	35.0	13.8	5.2	3.0	0.3
女性	1,237	54.6	33.1	27.8	8.6	6.5	2.4	0.8
年代別								
18・19歳	34	29.4	8.8	58.8	8.8	5.9	2.9	-
20歳代	189	51.3	15.3	39.7	7.4	5.8	0.5	-
【再掲】10歳代・20歳代	223	48.0	14.3	42.6	7.6	5.8	0.9	-
30歳代	277	60.6	29.2	21.7	15.5	5.1	1.8	-
40歳代	341	53.1	27.0	21.7	14.4	5.3	2.3	0.3
50歳代	399	57.4	30.6	20.8	11.5	7.0	3.0	-
60歳代	444	52.3	39.0	29.7	9.2	4.5	1.6	0.5
70歳以上	563	37.5	45.5	45.6	8.5	7.3	4.4	2.0
性・年代別								
男性／18・19歳	9	33.3	-	66.7	11.1	-	-	-
20歳代	77	46.8	13.0	40.3	7.8	5.2	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	86	45.3	11.6	43.0	8.1	4.7	-	-
30歳代	117	56.4	30.8	24.8	18.8	0.9	1.7	-
40歳代	146	47.9	29.5	25.3	18.5	2.7	4.1	0.7
50歳代	182	50.5	31.9	26.9	16.5	7.7	2.7	-
60歳代	197	47.7	41.6	34.5	12.7	3.0	1.5	-
70歳以上	250	33.6	42.4	49.2	9.6	8.4	5.2	0.8
女性／18・19歳	23	30.4	13.0	52.2	8.7	8.7	4.3	-
20歳代	104	55.8	18.3	39.4	6.7	4.8	1.0	-
【再掲】10歳代・20歳代	127	51.2	17.3	41.7	7.1	5.5	1.6	-
30歳代	159	64.2	27.7	19.5	13.2	8.2	1.9	-
40歳代	189	58.7	25.4	18.0	10.6	7.4	1.1	-
50歳代	213	63.8	29.1	16.0	7.0	5.6	3.3	-
60歳代	244	55.7	36.9	25.4	6.6	5.7	1.6	0.8
70歳以上	303	40.9	47.2	42.9	7.9	6.6	4.0	2.6
職業別								
自営業・家族従業（計）	162	44.4	39.5	28.4	11.7	4.3	2.5	-
雇用者（計）	1,199	55.0	29.8	25.8	12.8	6.3	1.5	0.2
無職（計）	873	45.1	37.6	38.8	7.9	6.0	4.0	1.4
ライフステージ別								
独身期	286	51.0	18.2	37.1	10.1	7.0	1.4	-
家族形成期	160	61.9	26.3	25.6	11.9	5.0	1.3	-
家族成長前期	180	57.2	35.6	18.9	15.0	4.4	1.1	-
家族成長後期	137	52.6	29.9	23.4	13.9	9.5	-	-
家族成熟期	409	51.8	34.5	26.2	10.3	4.6	2.9	0.5
高齢期	530	44.2	44.0	41.9	8.1	5.8	2.5	0.9
その他	560	48.4	33.8	29.3	11.8	6.4	4.6	1.3

(6) 災害時の家族や知人の安否確認手段

◇「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」が71.0%

問22 あなたは、災害時に家族や知人の安否を確認する手段として、どのような手段を考えていますか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



※「携帯電話各社が提供する「災害用音声お届けサービス」(スマートフォン、携帯電話等から登録・確認)」は令和元年度調査のみの選択肢

※調査方法の変更により令和元年度の結果と単純に時系列比較はできないことに留意

災害時の家族や知人の安否確認手段は、「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」(71.0%)が7割強と最も高く、次いで「携帯電話(通話)」(60.3%)、「ソーシャルネットワーキングサービス(FacebookやTwitter、LINEなど)」(46.4%)、「固定電話(通話)」(36.3%)、「携帯電話各社が提供する「災害用伝言板」(スマートフォン、携帯電話等から登録・確認)」(21.3%)などとなっている。一方で、「決めていない」(3.6%)は1割未満となっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」(27.6ポイント)、「ソーシャルネットワーキングサービス(FacebookやTwitter、LINEなど)」(22.0ポイント)が増加している。

【属性別比較】

① 地域別

「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」は南西部地域（75.4%）で7割台半ばと最も高くなっている。「携帯電話（通話）」は県央地域（64.1%）で6割台半ばと最も高くなっている。

② 性別

「ソーシャルネットワーキングサービス（FacebookやTwitter、LINEなど）」は女性（49.2%）の方が男性（44.5%）よりも4.7ポイント高くなっている。

③ 年代別

「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」は60歳代（77.0%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。「ソーシャルネットワーキングサービス（FacebookやTwitter、LINEなど）」は10歳代・20歳代（75.8%）で7割台半ばと最も高く、年代が上がるほど割合が低くなる傾向がみられる。

④ 性・年代別

「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」は男性の30歳代（78.7%）と60歳代（78.2%）で8割弱と高くなっている。「携帯電話（通話）」は男性30歳代（66.1%）と女性70歳以上（65.5%）で6割台半ばと高くなっている。「ソーシャルネットワーキングサービス（FacebookやTwitter、LINEなど）」は女性10歳代・20歳代（80.2%）で8割を超えて最も高くなっている。

⑤ 職業別

「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」は雇用者（計）（74.2%）で7割台半ばと最も高くなっている。

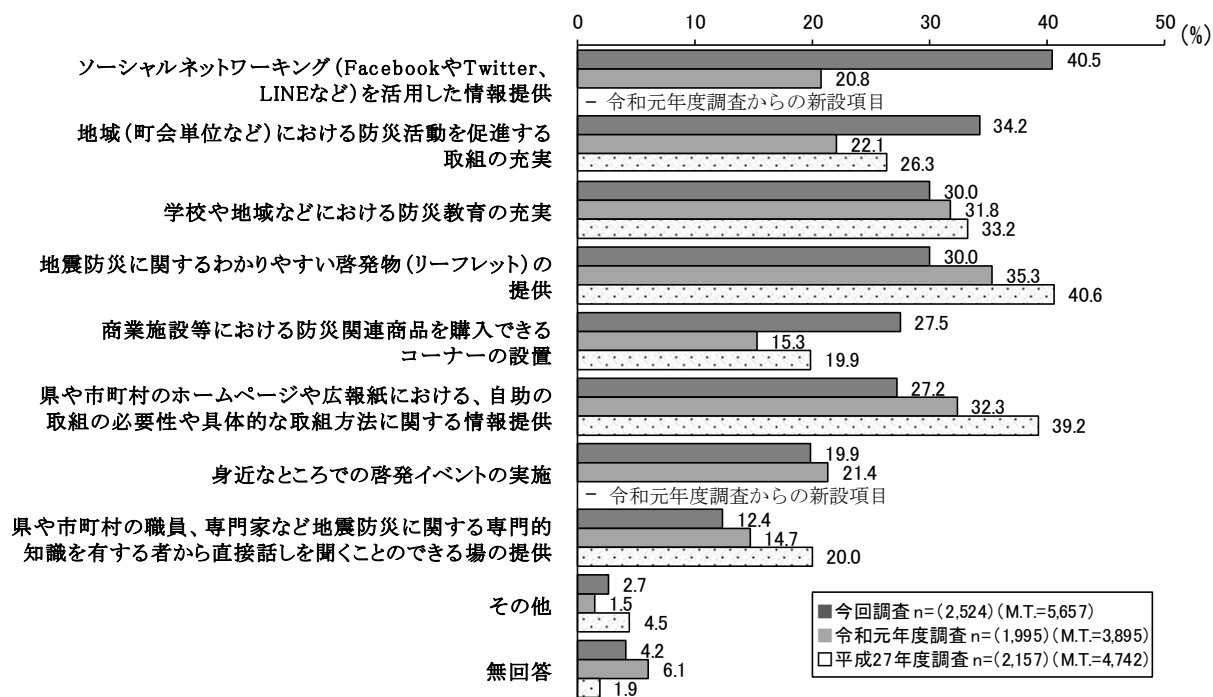
⑥ ライフステージ別

「スマートフォン、携帯電話・パソコン・タブレットのメール」は家族形成期（77.1%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。「携帯電話（通話）」は家族形成期（64.6%）と高齢期（64.3%）で6割台半ばと高くなっている。

(7) 大地震に備えた自助の取組を進めるために必要な支援

◇「ソーシャルネットワーキング (Facebook や Twitter、LINE など) を活用した情報提供」が 40.5%

問23 あなたは、今後どのような支援があれば、大地震に備えた自助（自分の命は自分で守る）の取組を進めやすいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。（〇はいくつでも）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

大地震に備えた自助の取組を進めるために必要な支援は、「ソーシャルネットワーキング (Facebook や Twitter、LINE など) を活用した情報提供」(40.5%) が4割を超えて最も高く、次いで「地域 (町会単位など) における防災活動を促進する取組の充実」(34.2%)、「学校や地域などにおける防災教育の充実」(30.0%)、「地震防災に関するわかりやすい啓発物 (リーフレット) の提供」(30.0%) などとなっている。

【過去調査との比較】

令和元年度調査と比べて、「ソーシャルネットワーキング (Facebook や Twitter、LINE など) を活用した情報提供」(19.7ポイント)、「地域(町会単位など)における防災活動を促進する取組の充実」(12.1ポイント)、「商業施設等における防災関連商品を購入できるコーナーの設置」(12.2ポイント)が10ポイント以上増加し、その他の項目では減少している。

【属性別比較】

① 地域別

「ソーシャルネットワーキング（FacebookやTwitter、LINEなど）を活用した情報提供」は県央地域（48.4%）で5割弱と最も高く、「地域（町会単位など）における防災活動を促進する取組の充実」は利根地域（39.8%）で約4割と最も高くなっている。

② 性別

「学校や地域などにおける防災教育の充実」は女性（32.8%）の方が男性（26.8%）よりも6.0ポイント高くなっている。

③ 年代別

「ソーシャルネットワーキング（FacebookやTwitter、LINEなど）を活用した情報提供」は10歳代・20歳代（70.8%）で7割を超えて最も高く、年代が上がるほど割合が低くなる傾向がみられる。一方で、「地域（町会単位など）における防災活動を促進する取組の充実」は70歳以上（50.5%）で5割を超えて最も高く、年代が上がるほど割合が高くなる傾向がみられる。

④ 性・年代別

「ソーシャルネットワーキング（FacebookやTwitter、LINEなど）を活用した情報提供」は女性10歳代・20歳代（74.0%）で7割台半ばと最も高くなっている。「地域（町会単位など）における防災活動を促進する取組の充実」は男女とも70歳以上（男性51.6%、女性50.0%）、「学校や地域などにおける防災教育の充実」は女性30歳代（50.6%）でいずれも5割以上と高くなっている。

⑤ 職業別

「ソーシャルネットワーキング（FacebookやTwitter、LINEなど）を活用した情報提供」は雇用者（計）（48.7%）で5割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「ソーシャルネットワーキング（FacebookやTwitter、LINEなど）を活用した情報提供」は独身期（68.9%）で7割弱と最も高くなっている。「地域（町会単位など）における防災活動を促進する取組の充実」は高齢期（51.5%）で5割強と最も高くなっている。

